取扱説明書

S-VHS ビデオカセットレコーダー

型名 HR-S7

はじめに

設置と準備

ふだんの使いかた

いろいろな機能

その他

S VHS

このたびはビクター製品をお買い上げいただき、ありがとうございます

● ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」（**4**～**7**ページ）は、必ずお読みいただき、安全にお使いください。そしてお読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

LPT0745-001B

主な特長

文字の大きさが35%アップ（当社比）
大型表示パネル ☞11

地域番号を入力するだけで放送局を自動で設定する
地域番号チャンネルプリセット ☞21

S-VHSまたはVHSテープで、5倍モード録画できる
5倍モード ☞38

24時間以内の番組を本体表示窓で予約できる
本日簡単予約（よやくルダイヤル） ☞41

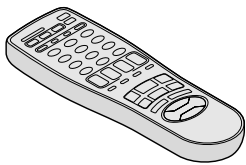
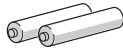
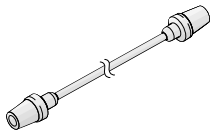
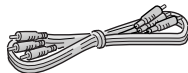
録画予約した番組を、ワンタッチで頭出し再生できる
留守録ナビ ☞45

デジタル放送などの録画予約が簡単にできる
BSデジタルリンク予約 ☞52

録画した番組を検索・頭出しできる
ビデオナビゲーション ☞55

電源を切り忘れた時に、自動的に切ってくれる
オート電源オフ ☞58

付属品を確かめる

箱を開けたら、次の付属品がそろっているか確認してください。

リモコン

単3形乾電池（2本）
（リモコン動作確認用）

アンテナコード（約1m）
（地上波放送用）

映像／音声コード
（約1m）

大切な録画の前に

■ テレビ放送や録画物などから録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

■ 大切な録画の場合は、必ず事前に試し撮りをし、正常に録画･録音されていることを確かめてください。

■ 録画のしかたは、本体とリモコンで異なります。ご注意ください。

■ 万一、本機およびビデオカセットテープ等の不具合により、正常に録画･録音や再生できなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。

取扱説明書の見かた

※イラストや画面表示は説明上、強調や省略をされていることがありますので、実際とは多少異なります。

設定や接続、リモコンの準備がお済みでないとき	「設置と準備」P.**12**～ 「リモコンの使いかた」P.**17**～
ビデオを見たい、番組を録画したい、録画予約をしたいとき	「ふだんの使いかた」P.**36**～
いろいろな機能を使いたいとき	「いろいろな機能」P.**44**～

■ 本文中では、おもにリモコンのボタンを使って説明しています。

■ 操作手順の中のボタン名称については[　]で囲っています。
例　メニューボタン→[メニュー]

■ 本文中の記号の見かた

ご注意　操作上の注意などが書かれています。

☞　参照ページや参照項目を示しています。

メモ　機能や使用上の制限など、参考になる内容が書かれています。

キーポイントやテクニックをまとめて説明しています。

もくじ

はじめに

設置と準備

ふだんの使いかた

いろいろな機能

その他

安全上のご注意

ご使用の前にお読みください。

絵表示について

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵表示が記載されています。
これらは、製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。
絵表示の意味をよく理解して本文をお読みください。

	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、傷害を負ったり物的損害が想定される内容を示しています。

絵表示の説明

一般的注意 手がはさまれる	● 注意(警告を含む)が必要なことを示す記号
一般的指示 プラグをコンセントから抜く	● 必ずしてほしい行為(強制、指示行為)を示す記号
禁止 水場での使用禁止 接触禁止 分解禁止 ぬれ手禁止 水ぬれ禁止	● してはいけない行為(禁止行為)を示す記号

お断り

● この「安全上のご注意」には、本製品に該当しない内容も記載されています。

万一、次のような異常が発生したときは、そのまま使用しない

■ 火災や感電の原因となります。

● 煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常のとき。

● 内部に水や物が入ってしまったとき。

● 落としたり、キャビネットが破損したとき。

● 電源コードが傷んだとき(芯線の露出、断線など)。

■ このようなときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、販売店に修理を依頼してください。

■ お客様ご自身が修理することは危険です。絶対にやめてください。

表示された電源電圧(交流100V)以外で使用しない

■ 火災や感電の原因となります。

雷が鳴りだしたら、アンテナ線や電源プラグにはふれない

■ 感電の原因となります。

電源プラグは、コンセントの奥まで確実に差し込む

■ ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。
また、たこ足配線はしないでください。

電源プラグは、すぐに抜ける場所にあるコンセントに差し込む

■ 本機に異常が発生したときに、電源プラグをコンセントからすぐ抜けるようにしてください。

⚠警告

電源コードを傷つけない

■ 電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。
- 電源コードを加工しない。
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
- 電源コードの上に機器本体や重いものをのせない。
- 電源コードを熱器具に近づけない。

電源プラグの電極、およびコンセントにほこりや金属を付着したまま使用しない

■ ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。半年に一度はプラグを抜いて乾いた布で拭いてください。

この機器の電源コンセント(ACアウトレット)に、ヒーター、ドライヤーや電磁調理器などの消費電力の大きい機器をつながない［電源コンセント(ACアウトレット)付機種］

■ 接続する機器の消費電力が、本体の電源コンセントに表示されている電力を超えないようにしてください。火災の原因となります。

この機器のカバー(キャビネット)は外したり、改造しない

■ 内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因となります。内部の点検・修理は販売店に依頼してください。

不安定な場所に置かない

■ ぐらついた台の上や傾いた所には置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

この機器の上に水の入ったもの(花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など)を置かない

■ 機器の内部に水が入ると、火災や感電の原因となります。

ぬらさない

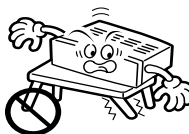
■ 火災や感電の原因となります。

■ 風呂場では使用しないでください。

内部に物を入れない

■ 通風孔、ビデオカセットやディスク出し入れ口などから、金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災や感電の原因となります。
特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。

この機器の包装に使用しているポリ袋は、小さなお子様の手の届くところに置かない

■ 頭からかぶると窒息の原因となります。

⚠注意

次のような所には置かない

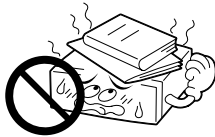
■ 火災や感電の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多いところ
- 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気の当たるところ
- 熱器具の近くなど
- 窓ぎわなど水滴の発生しやすいところ

この機器の上に重い物を置いたり、乗ったりしない

■ テレビなどの重いものや本体からはみ出るような大きな物を置くと、バランスがくずれて倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。また、重みでカバー(キャビネット)が変形して、内部の部品が破損･故障し、火災や感電の原因となることがあります。

通風孔をふさがない

■ 通風孔をふさぐと、内部の熱が逃げないので、火災の原因となることがあります。

次のことに注意してください。
- 押し入れ、本箱など狭いところに入れない。
- じゅうたんや布団などの上に置かない。
- テーブルクロスなどを掛けない。
- 横倒し、逆さま(あおむけ)にしない。

■ ファンの通気穴を塞いだり、すき間から異物を差し込まないでください。故障の原因となることがあります。

電気機器の上や下に重ねて置かない

■ お互いの熱やノイズの影響で誤動作したり故障したりで、火災の原因となることがあります。

他の機器と接続するときは、接続する機器の電源を切り、それぞれの取扱説明書に従う

■ 指定以外のコードを使用したり、延長したりすると発熱し、火災、やけどの原因となることがあります。

移動するときは、電源プラグや接続コード類をはずす

■ 接続したまま移動すると、コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。

■ カセットテープも取り出しておいてください。

この機器の上に他の機器を載せたまま移動しない

■ 倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

カセットの出し入れ口に手を入れない

■ 手をはさまれて、けがの原因となることがあります。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。

⚠注意

長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

■ 電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、安全および節電のため、電源プラグを抜いてください。

お手入れをするときは、電源プラグを抜く

■ 電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、感電の原因となることがあります。

電源プラグはコードの部分を持って抜かない

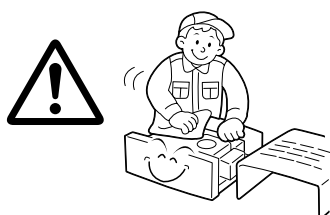
■ 電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災・感電の原因となることがあります。プラグの部分を持って抜いてください。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

■ 感電の原因となることがあります。

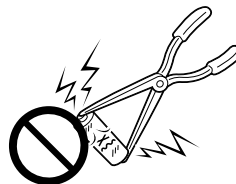
1年に一度は内部の点検を販売店に依頼する

■ 内部にホコリがたまったまま使用すると、火災の原因となることがあります。

■ 特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。

電池の安全上のご注意

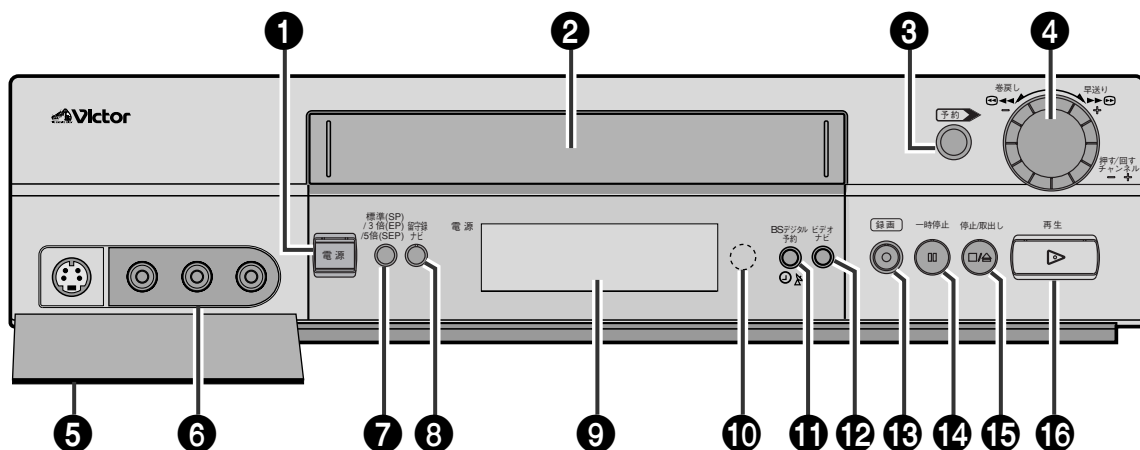
取り扱いを誤ると、電池が破裂したり、液もれして、火災、けがや周囲を汚す原因となりますので、次のことをお守りください。

- 電池はプラス(+)とマイナス(−)の表示通り入れる。
- 指定以外の電池を使用しない。
- 種類の異なる電池や新しい電池と一度使用した電池を混ぜて使わない。

- 電池（電池ケース）のプラス(+)、マイナス(−)をショートさせない
- 加熱したり、分解したり、火や水の中に入れない
- 長期間使用しないときは、電池を取り出しておく

■ **もし、液がもれた場合は、電池ケースについた液をよくふき取ってください。万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。**

各部の名称

（☞ ページ）の中の数字は参照ページです。詳しい説明が記載されています。

本体前面

❶ 電源ボタン

❷ カセット挿入口
（☞36ページ）

❸ 予約ボタン
（☞41ページ）

❹ ダイヤル（巻戻し／早送り／チャンネル＋／－）
（☞37、41、47ページ）

❺ 前面扉
扉左上の「引ー開」を手前に引いて開けます。

❻ S映像（S1）＊／映像／音声入力（F-1）端子
（☞60ページ）
S映像と映像入力切換は、メニューの「モード選択」で設定してください。（☞40ページ）

❼ 標準（SP）／3倍（EP）／5倍（SEP）ボタン
（☞41ページ）

❽ 留守録ナビボタン
（☞45ページ）

❾ 本体表示窓
（☞11ページ）

❿ リモコン受光部
（☞17ページ）

⓫ BSデジタル予約ボタン
（☞52、53ページ）

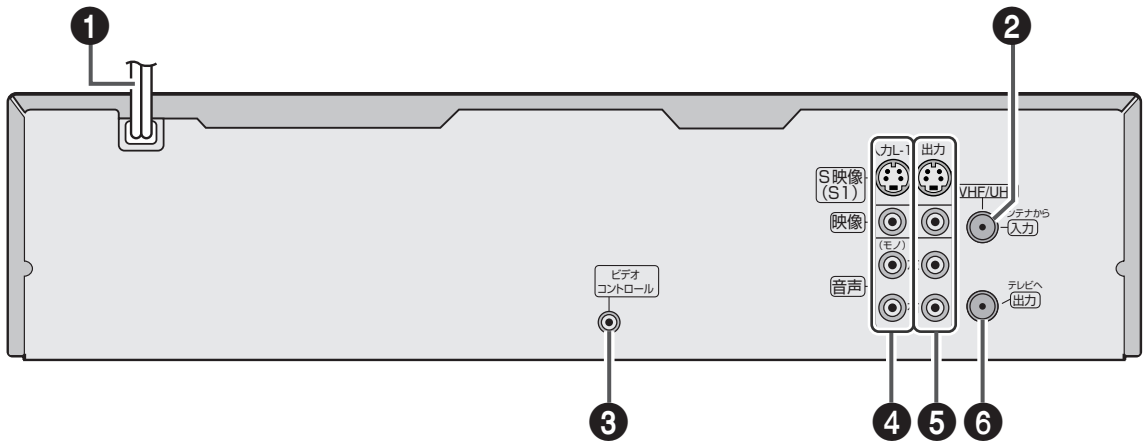
⓬ ビデオナビボタン
（☞56ページ）

⓭ 録画（●）ボタン
（☞39ページ）

⓮ 一時停止（❚❚）ボタン
（☞36ページ）

⓯ 停止／取出し（■／⏏）ボタン
（☞36ページ）

⓰ 再生（▶）ボタン
（☞36ページ）

本体背面

❶ 電源コード
(☞13ページ)

❷ VHF/UHFアンテナ入力端子
(☞12ページ)

❸ ビデオコントロール端子
(☞15、16ページ)

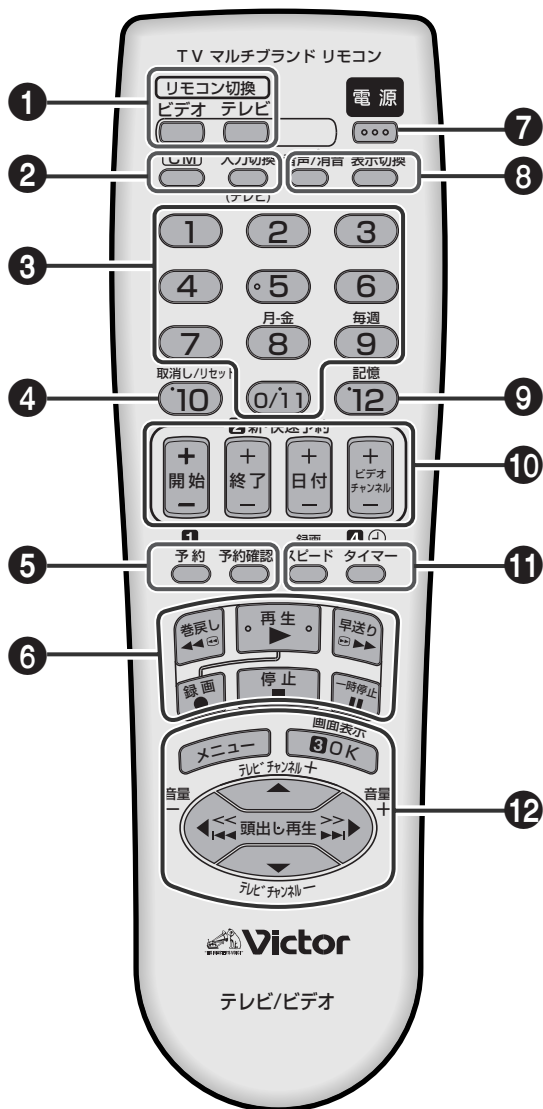
❹ S映像(S1)*／映像／音声入力(L-1)端子
(☞14～16、60ページ)
S映像と映像入力切換は、メニューの「モード選択」で設定してください。(☞40ページ)

❺ S映像(S1)*／映像／音声出力端子
(☞13～16、61ページ)

❻ VHF/UHFアンテナ出力端子
(☞12ページ)

＊S1 映像信号（エス）
S映像信号にフルモード(縦長の映像)を自動判別するための識別信号を重畳させた信号です。画像サイズが16:9のテレビでは識別信号を検出して自動的に画面サイズを「フル」に切り換えます。

各部の名称（つづき）

リモコン

❶ **リモコン切換（ビデオ／テレビ）ボタン**
（☞**18**ページ）
ビデオとテレビの両方を操作できます。

❷ **CMボタン（☞44ページ）**

入力切換（テレビ／ビデオ）ボタン

❸ **テレビチャンネルボタン（1〜9、0）**

❹ **取消し／リセット（10）ボタン**
（☞43、46ページ）
テレビを操作するときは選局ボタン（10）になります。

❺ **予約ボタン（☞40ページ）**

予約確認ボタン（☞**43**ページ）

❻ **テープ操作ボタン（☞36〜38ページ）**
巻戻し（◀◀/⏪）、再生（▶）、早送り（▶▶/⏩）、録画（●）、停止（■）、一時停止（⏸）

❼ **電源ボタン**

❽ **音声／消音ボタン（☞49ページ）**

表示切換ボタン（☞**46**ページ）

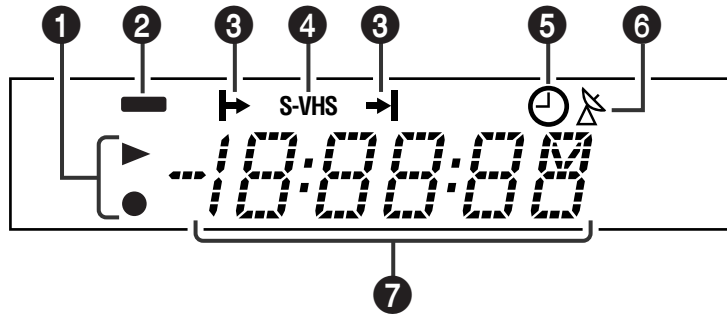
❾ **記憶ボタン（12）**（☞**27、28、30**ページ）
テレビを操作するときは選局ボタン（12）になります。

❿ **新・快速予約ボタン**（☞**40**ページ）
開始＋/－ボタン：録画開始時刻を入力します。
終了＋/－ボタン：録画終了時刻を入力します。
日付＋/－ボタン：録画日を入力します。
ビデオチャンネル＋/－ボタン：録画チャンネルを選びます。

⓫ **タイマー（◷）ボタン**（☞**40、42、43**ページ）
録画スピードボタン（☞**38、52、53**ページ）

⓬ **メニュー操作ボタン**
メニュー、▲/▼/◀/▶（☞**33**ページ）
画面表示（OK）ボタン
頭出し再生（⏮/⏭）ボタン（☞**45**ページ）
テレビチャンネル＋/－ボタン（☞**18**ページ）
テレビ音量調節＋/－ボタン（☞**18**ページ）

次の操作はリモコンではできません
本体側での操作になります
- テープの取り出し（☞**36** ページ）
- ワンタッチタイマー録画（☞**39** ページ）
- 本日簡単予約（☞**41** ページ）
- 留守録ナビ（☞**45** ページ）
- BS デジタル予約表示（☞**52** ページ）

本体表示窓

❶ テープ走行表示
▶ ：再生中に点灯します。
● ：録画中に点灯します。
ワンタッチタイマー録画中は点滅します。

❷ 電源（▬）ランプ
電源が「入」のとき点灯します。

❸ 開始/終了時刻表示
⊢▶ ：録画予約の開始時刻
→| ：録画予約の終了時刻

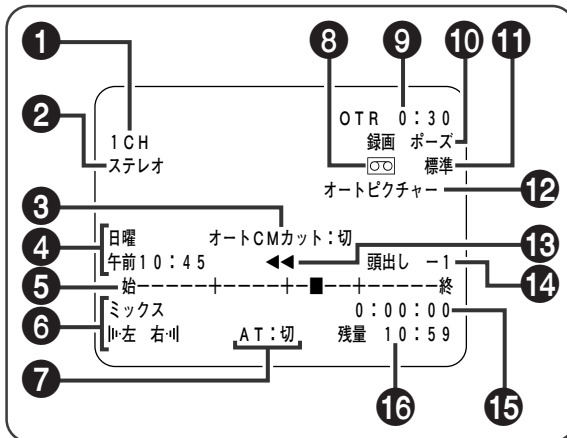
❹ S-VHS表示
S-VHSモードで記録ができるときに点灯します。

❺ タイマー（◴）表示
録画予約待機中に点灯します。

❻ BSデジタル予約（⩓）表示
BSデジタルリンク予約または着信予約時は◴と⩓を同時に表示します。

❼ カウンター／チャンネル表示
テープの走行時間、残量、チャンネル番号、時計や録画スピードなどを表示します。
録画一時停止中は、カウンター表示などが点滅します。

テレビ画面表示

リモコンの［画面表示］ボタンを押すと現在の状態を表示します。もう一度押すと消えます。

❶ チャンネル番号
❷ 受信放送の音声
❸ オートCMカット
（☞44ページ）
❹ 曜日／時刻
❺ テープ走行位置
❻ 音声出力
（☞49ページ）
❼ オートトラッキング
（☞48ページ）
❽ カセットの有無
❾ ワンタッチタイマー録画時間
❿ テープ走行
⓫ 録画スピード
⓬ オートピクチャー
⓭ テープ走行方向
⓮ 頭出し番号
（☞45ページ）
⓯ カウンター
⓰ テープ残量

- メニューの「モード選択 ➡ オンスクリーン」が「オート」または「入」になっているときに表示します。
同時にすべて表示されることはありません。
- テープの走行時間、残量、チャンネル番号、時計や録画スピードなどが本体表示でわかりにくいときは、テレビ画面表示をご使用になることをおすすめします。

アンテナとテレビをつなぐ

アンテナ側

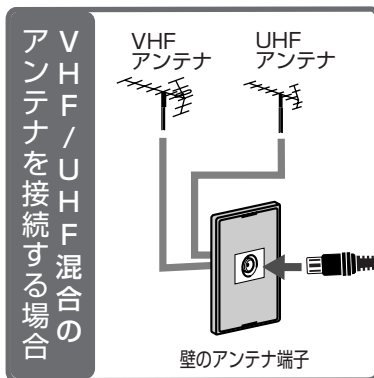
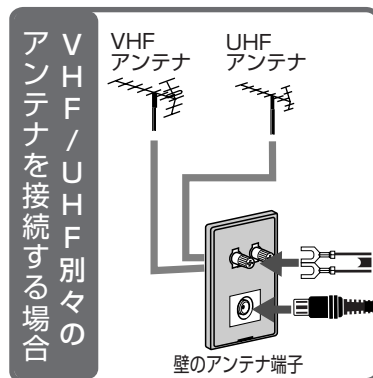
VHF/UHF混合のアンテナを接続する場合

VHF アンテナ　UHF アンテナ

壁のアンテナ端子

VHF/UHF別々のアンテナを接続する場合

VHF アンテナ　UHF アンテナ

壁のアンテナ端子

アンテナコード

300Ωフィーダー線

VHF/UHF混合器 (別売:VZ-84)

アンテナ入力へ

本機 背面側

入力L-1　出力　S映像(S1)　映像　(モノ)　左　右　音声　VHF/UHF　アンテナから 入力　テレビへ 出力

アンテナ出力へ

アンテナ コネクター (別売:VZ-71A)

テレビ側

75ΩF型端子付テレビへ接続する場合

アンテナコード　付属のアンテナコード

VHF/UHF

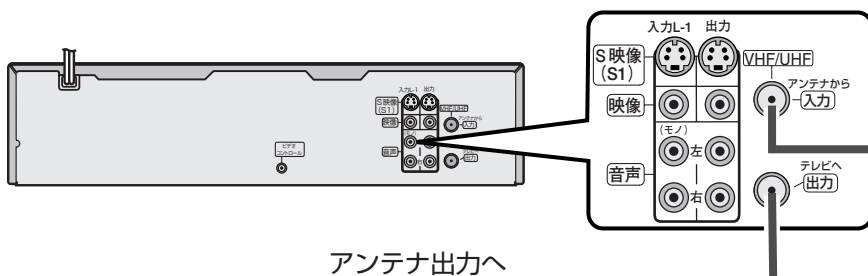
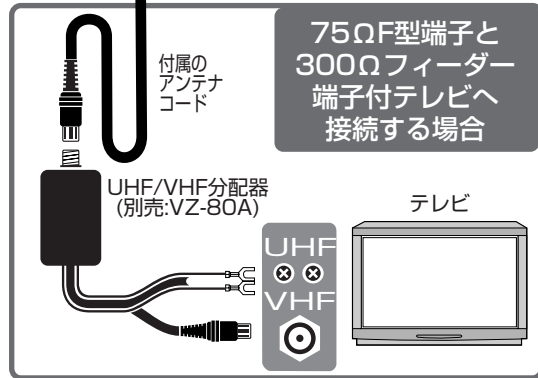
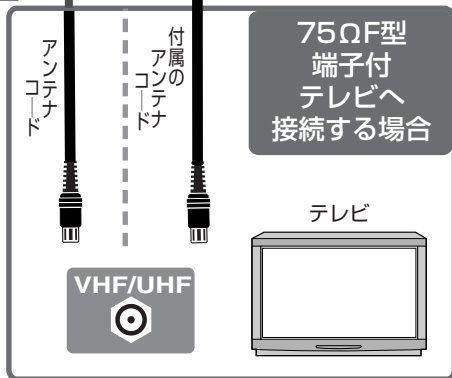
テレビ

75ΩF型端子と300Ωフィーダー端子付テレビへ接続する場合

付属のアンテナコード

UHF/VHF分配器 (別売:VZ-80A)

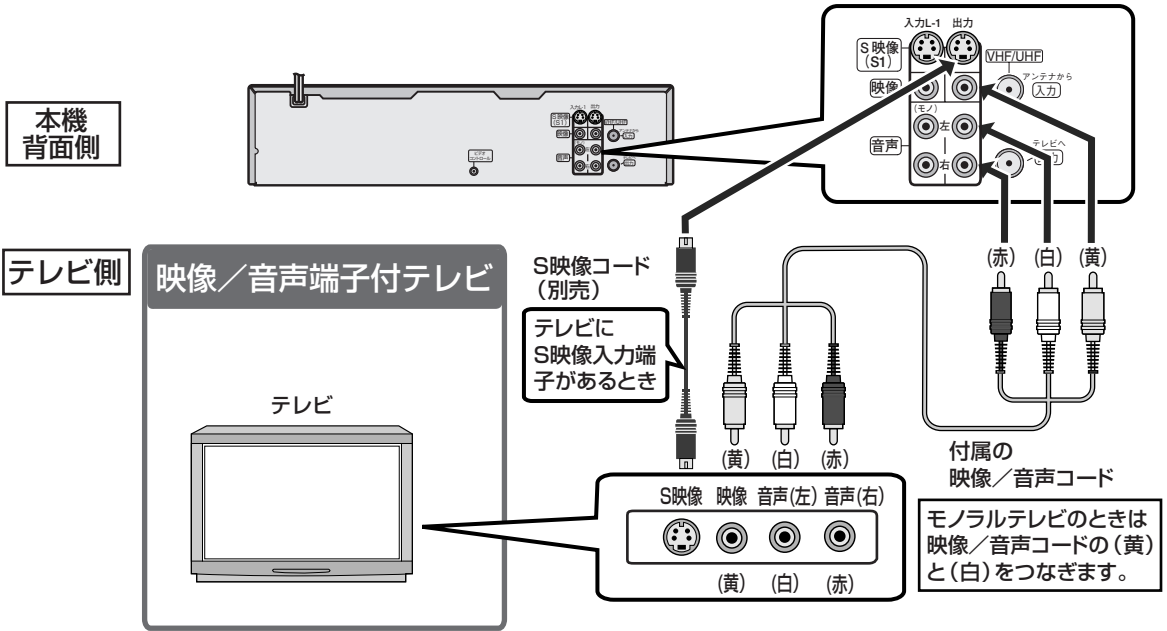
UHF　VHF

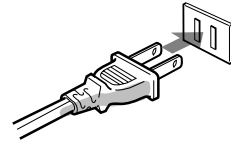
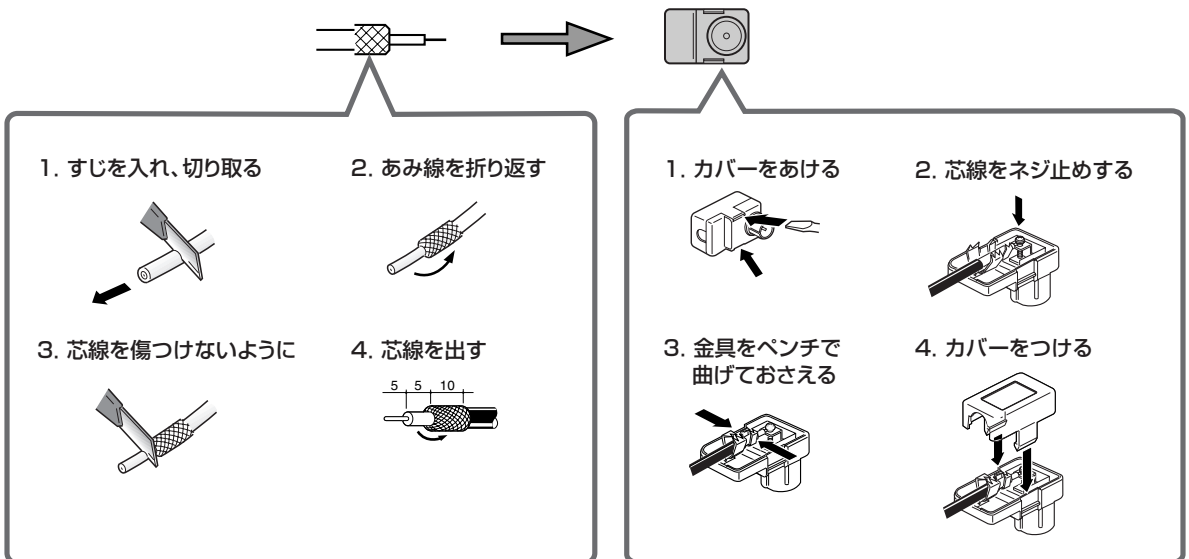
テレビ

・接続する機器の取扱説明書もご覧ください。

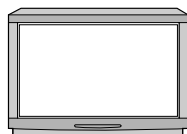
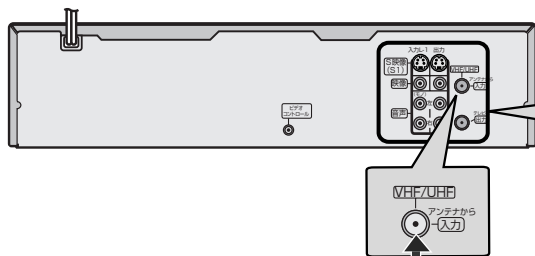
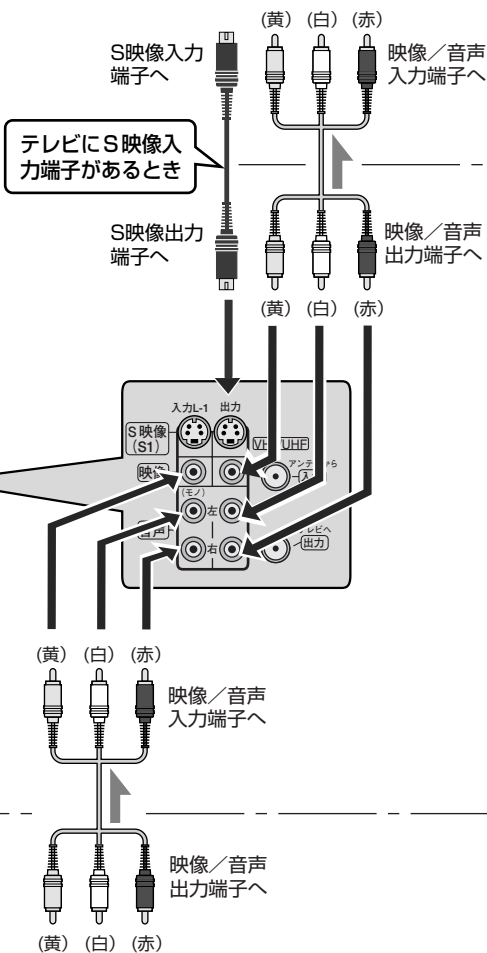
- テレビに映像入力端子がないとき
  別売のRFコンバーター(RF-VD550)を最寄りのビクターサービス窓口にてお買い求めください。(☞**68**、**69** ページ)
  詳細はRFコンバーター(RF-VD550)の取扱説明書をご覧ください。
- ビデオを見るときは
  テレビで1チャンネルまたは2チャンネル(別売の RF コンバーターの ビデオチャンネル切換えスイッチで選ばれているチャンネル)を選びます。

アンテナは

- 妨害電波をさけるために、電線や道路などからなるべく離してください。
- 風雨にさらされているので、定期的に点検・交換することをおすすめします。
- アンテナ線には、良好な映像を得るために、同軸ケーブルを使用することをおすすめします。
- アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

映像／音声・S映像コードをつなぐ

・ビデオを見るときは
本機をつないでいるテレビの「入力切換(ビデオ1、ビデオ2など)」を選びます。
選び方は、テレビの取扱説明書をご覧ください。

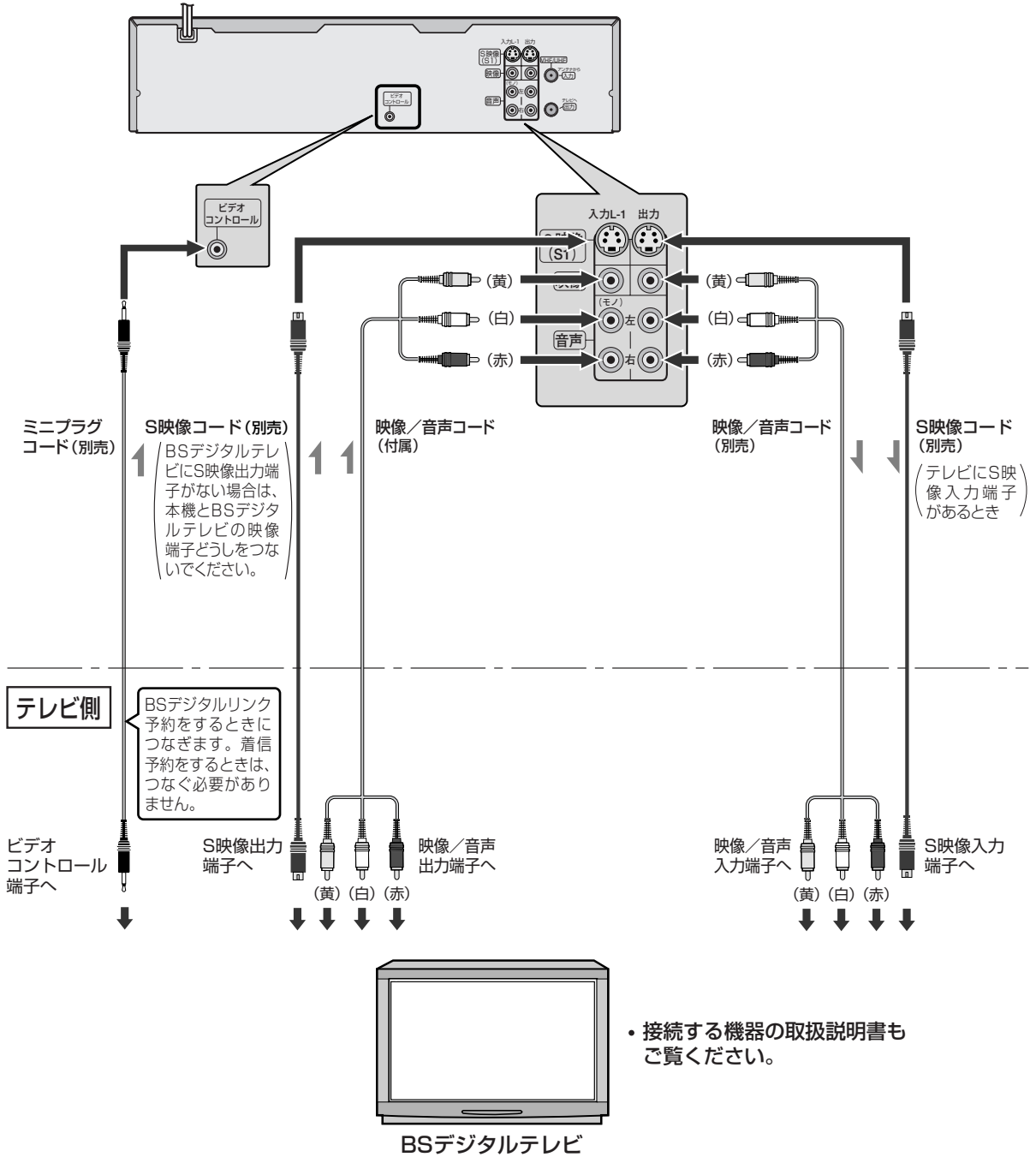
電源プラグはすべての接続が終わってから壁のコンセントに差し込みます。

同軸ケーブルの加工・組立

CATV をつなぐ

図のように、ホームターミナル(アダプター)をつないでください。
お使いのホームターミナルの取扱説明書をご覧ください。

• 接続する機器の取扱説明書もご覧ください。

CATV 放送を受信するには

1. アンテナコード(付属)で本機のVHF/UHFアンテナ入力端子とホームターミナルまたはCATVチューナーのケーブル出力端子を接続します。
2. 受信できるCATV放送を空いているチャンネルに割り当てます。(☞22 ページ)

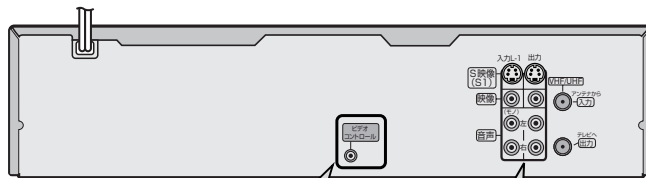
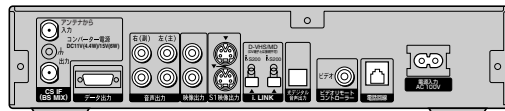
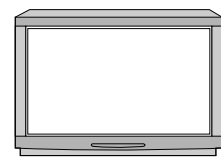
CATV 放送を見るときは

1. ホームターミナルで受信したいチャンネルを選びます。
2. 本機の[チャンネル]ボタンで接続した入力を選びます。前面の入力は「F-1」、背面の入力は「L-1」を選びます。ホームターミナルに映像／音声出力端子がない場合は、CATV放送が受信できるビデオチャンネルを選びます。

BS デジタルチューナー内蔵テレビをつなぐ

• 接続する機器の取扱説明書もご覧ください。

録画予約の方法は ☞52ページをご覧ください。

設置と準備

BS/CS デジタルチューナーをつなぐ

録画予約の方法は ☞52ページをご覧ください。

デジタル CS 放送を見るには

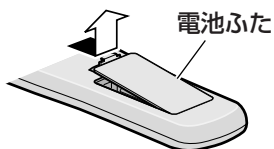
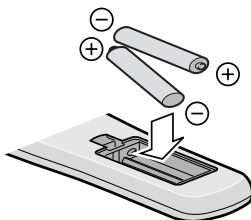
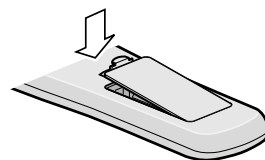
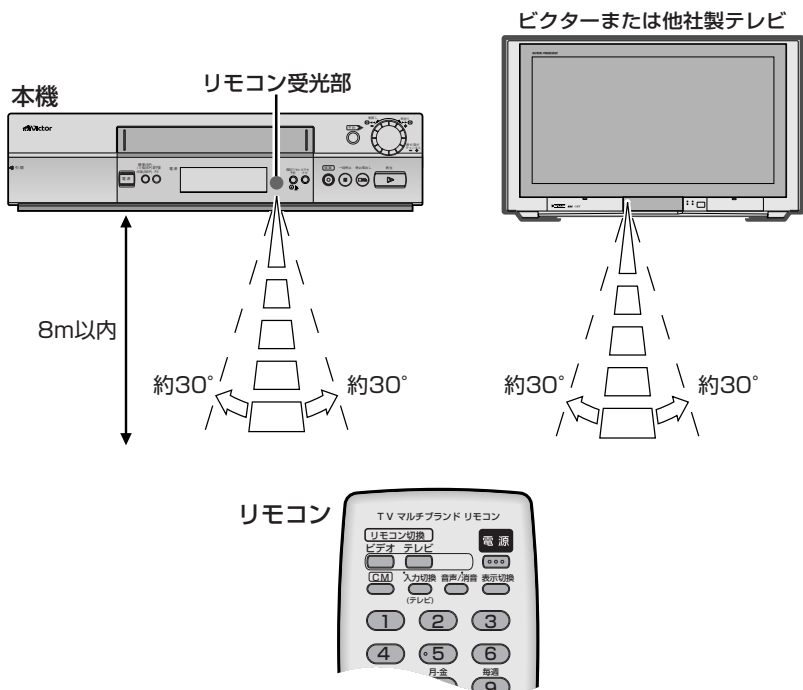
1. デジタル CS チューナーで受信したいチャンネルを選びます。
2. 本機の［チャンネル］ボタンで接続した入力を選びます。前面の入力は「F-1」、背面の入力は「L-1」を選びます。上図のように接続したときは「L-1」を選びます。

デジタル CS 番組を録画する場合

1. つめのついたテープを入れます。
2. デジタル CS チューナーの電源を入れます。
3. 録画したいデジタルCS放送のチャンネルを選びます。
4. 本機の［チャンネル］ボタンで接続した入力を選びます。
   前面の入力端子：「F-1」
   背面の入力端子：「L-1」
5. ［標準／3倍／5倍］ボタンを押して、録画スピードを選びます。
6. リモコンの[録画]ボタンを押しながら[再生]ボタンを押します。(本体の場合は[録画]ボタンのみ押します)

リモコンの使いかた

乾電池の入れかた

❶ 電池ふたをはずす

❷ 乾電池(単3)を2個入れる

❸ ふたをする

リモコンの操作範囲

乾電池交換の目安は

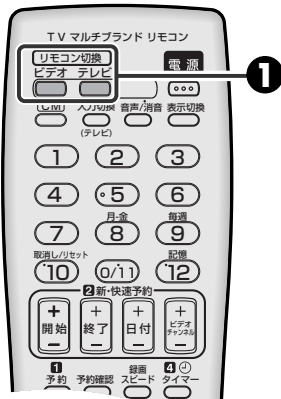
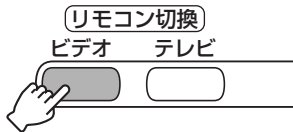
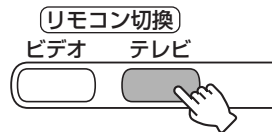
リモコンの操作できる距離が短くなってきたら、電池が消耗しています。このようなときは、新しい乾電池に交換してください。

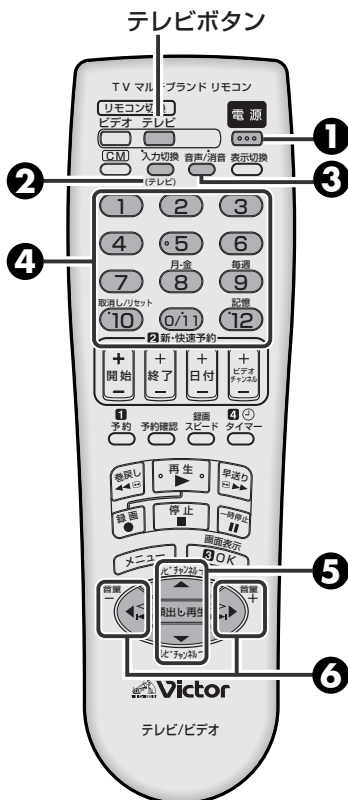
乾電池を交換するときは

- 単３乾電池をご使用ください。
- ２本とも新しいものと交換してください。（使用済みのものを混ぜないでください）
- 乾電池の⊕と⊖の向きを表示通り正しく入れてください。
- 乾電池に表示されている注意事項も合わせてお読みください。

乾電池についてのご注意

- 付属の乾電池は動作確認用です。
- 長時間ご使用にならないときは、リモコンから乾電池を取り出しておいてください。
- リモコン使用中に不具合が生じたときは、一度乾電池を取り出し、5分以上たってから再度乾電池を入れ、操作してください。

ビデオとテレビの切り換え

❶ [ビデオ]または[テレビ]を押す

ビデオを操作する場合　テレビを操作する場合

● 「ビデオの基本操作」か「タイマー予約」の操作、「メニューを呼び出す」操作は切り換えずに行うことができます。

テレビの操作

リモコンのメーカー設定(☞19ページ)**をすると次の操作ができます。**

（テレビの操作をするときは、まず[テレビ]ボタンを押してください）

❶ テレビ電源ボタン

テレビの電源を入／切します。

❷ 入力切換ボタン

テレビのビデオ（外部）入力切換ができます。

❸ 音声／消音ボタン

テレビの音声を消すことができます。

❹ テレビチャンネルボタン（1〜12）

見たいチャンネルの数字ボタンを押します。

❺ テレビチャンネル＋／ーボタン

押すごとにチャンネルが変わります。

❻ 音量＋／ーボタン

音量を調節します。

他社のテレビを操作できるようにする

リモコンで、国内メーカー12社のテレビを操作できます。
お買い上げ時には、ビクター製テレビの操作（電源の入/切、チャンネルの切換、外部入力の切換、消音（ミュート）、音量の調節）ができるようになっています。
他社のテレビを操作できるようにするには、次の設定を行ってください。

準備
- テレビのリモコンを使って電源を切っておきます。

❶ [テレビ]を押しながら手順❷、❸をする

- 手順❸の操作が終わるまで、指を押し続けます。

❷ [数字]を押してメーカー番号(2桁)を入力する

- 松下製のときは[1]と[2]の順に押します。

メーカー番号一覧

メーカー名	メーカー番号
ビクター	11
松下	12または13
三菱	14
ソニー	15
日立	16
東芝	17
三洋	18または19
シャープ	21
パイオニア	22
NEC	23
フナイ	24、26または27
アイワ	25

❸ [OK]を押す

- [テレビ]から指を離します。

❹ [電源]を押す

- [電源]ボタンを押して、設定した機器の電源が入れば、設定は完了です。テレビの設定で電源が入らないときは、もう1度、手順❶から❹の操作をしてください。
- 松下製、三洋製、フナイ製のテレビをお使いのときは、別のメーカー番号を入力してください。
- テレビによっては、操作できないものがあります。

メモ **テレビの操作ができないときは**

- リモコンの電池が少なくなると、ビデオ側の操作に切り換わることがあります。このようなときは、[テレビ] ボタンを押してからテレビの操作をしてください。また、新しい電池に交換することをおすすめします。

- リモコンの電池をはずすと、お買い上げ時の設定に戻ります。電池を交換したときなどは、メーカー番号の設定を、もう一度やり直してください。

リモコンの使いかた（つづき）

リモコンコードを変える

2台以上の当社製ビデオを同じ場所で別々に操作しようとすると、お互いのリモコンの影響で正しい操作ができなくなります。
そこで、本機のリモコンコードを変えることにより、お互いに影響し合わないようにすることができます。

❶ 本体の[電源]で電源を切る

❷ 本体の[再生]を5秒以上押す

本体表示窓

- 本体表示窓に現在設定されている本体側のリモコンコードが表示されます。

❸ [ビデオ]を押しながら手順❹、❺をする

- 手順❺の操作が終わるまで、指を押し続けます。

❹ [1]または[2]を押す

[1]:「Aコード」に変更する
[2]:「Bコード」に変更する

❺ [OK]を押す

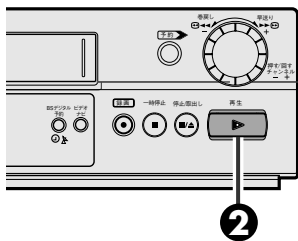
- [ビデオ]から指を離します。

❻ 本体に向けてリモコンの[停止]を押す

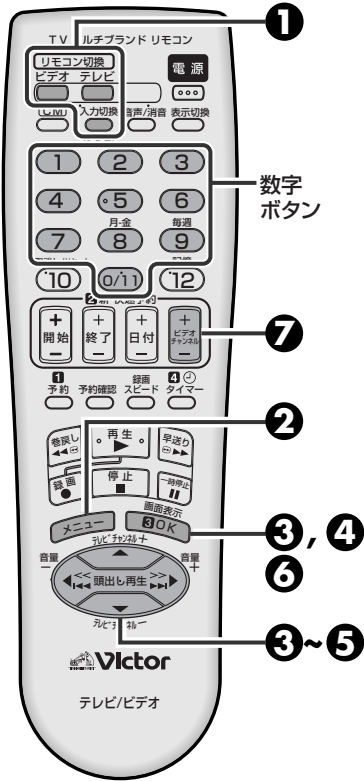
本体表示窓

- リモコンで設定したコードが点滅して本体に設定されます。

❼ [電源]を押す

- [電源]ボタンを押して設定した機器の電源が入れば、設定は完了です。

受信チャンネルを設定する（VHF／UHFのテレビ番組をご覧になる方へ）

受信チャンネルを自動的に設定する（一括チャンネル合わせ）

お住まいの地域番号を入力するだけで、受信チャンネルが自動的に設定されます。

準備

- お住まいの地域の地域番号をお確かめください。（☞**23**〜**26**ページ）
- お住まいの地域番号が無いときには、お近くの地域番号を入力するか、**27**ページをご覧ください。

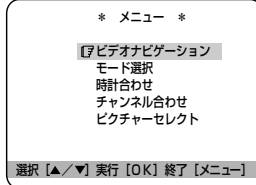
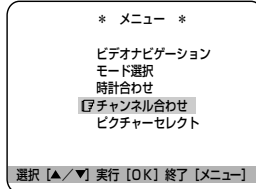
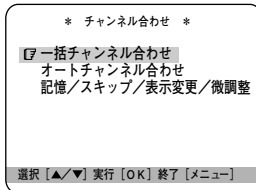
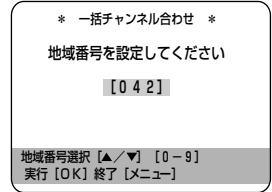
数字ボタン

❶ [テレビ]を押して[入力切換]でビデオ1などを選び、[ビデオ]を押す

❷ [メニュー]を押す

❸ [▲／▼]で「チャンネル合わせ」を選び、[OK]を押す

❹ [▲／▼]で「一括チャンネル合わせ」を選び、[OK]を押す

＊ チャンネル合わせ ＊
一括チャンネル合わせ
オートチャンネル合わせ
記憶／スキップ／表示変更／微調整
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❺ [▲／▼]で地域番号を選ぶ

＊ 一括チャンネル合わせ ＊
地域番号を設定してください
［0 4 2］
地域番号選択［▲／▼］［0－9］
実行［OK］終了［メニュー］

- 押し続けると早く変わります。
- [数字]ボタンでも選択できます。
  例：地域番号が042（東京23区）のとき
  [0/11]、[4]、[2]の順に押す。

❻ [OK]を押す

＊ 一括チャンネル合わせ ＊
一括チャンネル合わせ実行中
［0 4 2］

- 「一括チャンネル合わせ」が実行されます。

❼ [チャンネル＋／－]で受信したチャンネルを確認する

- 次のような変更がないかたは、「時計合わせをする」へ進んでください。（☞**31**ページ）
- 新たにチャンネルを追加したいとき：☞**27**ページ参照
- 映りが悪いとき：☞**28**ページ参照
- 不要なチャンネルを飛ばしたいとき：☞**29**ページ参照
- チャンネル表示を変更したいとき：☞**30**ページ参照

メモ

- [OK]の代わりに[▶]を押しても決定できます。

設置と準備

受信チャンネルを設定する（CATV放送をご覧になる方へ）

オートチャンネル合わせで設定する

受信チャンネルを自動設定できます。
CATV放送を受信されている方におすすめいたします。

準備
- UHF/VHFアンテナおよびCATVアンテナの接続をしてください。（☞12〜14ページ）

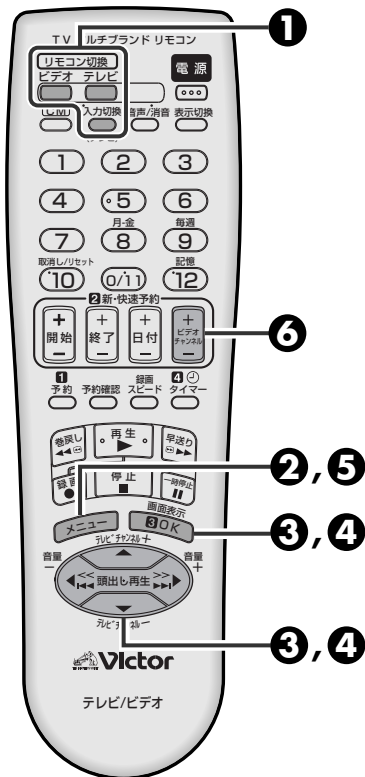
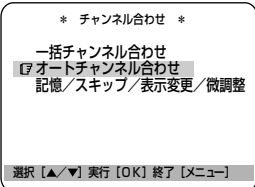
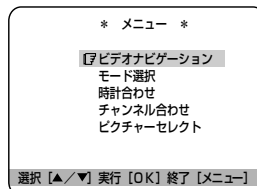
❶ [テレビ]を押して[入力切換]でビデオ1などを選び、[ビデオ]を押す

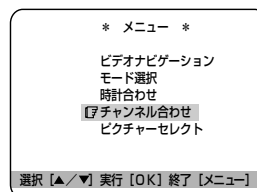
❷ [メニュー]を押す

＊ メニュー ＊
☞ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ピクチャーセレクト
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❸ [▲／▼]で「チャンネル合わせ」を選び、[OK]を押す

＊ メニュー ＊
ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
☞チャンネル合わせ
ピクチャーセレクト
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❹ [▲／▼]で「オートチャンネル合わせ」を選び、[OK]を押す

＊ チャンネル合わせ ＊
一括チャンネル合わせ
☞オートチャンネル合わせ
記憶／スキップ／表示変更／微調整
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

- 「オートチャンネル合わせ」が実行されます。
- 放送局をひとつずつ合わせたいとき：☞27ページ参照

❺ [メニュー]を押す

- メニュー画面が消えて終了です。

❻ [チャンネル＋／－]で受信したチャンネルを確認する

- 次のような変更がないかたは、「時計合わせをする」へ進んでください。（☞31ページ）
- 映りが悪いとき：☞28ページ参照
- 不要なチャンネルを飛ばしたいとき：☞29ページ参照
- チャンネル表示を変更したいとき：☞30ページ参照

メモ
- [OK]の代わりに[▶]を押しても決定できます。

地域番号一覧表

この表は「受信チャンネルを設定する」（☞**21** ページ）の手順❺で入力する地域番号表です。
お住まいの地域が表中に記載されていないときは、受信できるテレビ局をひとつずつ設定してください。
（☞**27** ページ）

この表の見かた

本機でのチャンネル表示番号

	地域番号	放送局名・受信チャンネル		
		1	2	
都道府県名	地域名（対応都市） 地域番号	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	受信チャ

（2003年1月現在）

	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
北海道	札幌（江別） 001	北海道放送 1		NHK総合 3		札幌テレビ 5			北海道文化 27		北海道テレビ 35	テレビ北海道 17	NHK教育 12
北海道	小樽 002		NHK教育 2		北海道テレビ 4			札幌テレビ 7	北海道文化 26	北海道放送 9		NHK総合 11	テレビ北海道 24
北海道	旭川 003		NHK教育 2	北海道文化 37		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	テレビ北海道 33
北海道	名寄 004			北海道文化 26	NHK総合 4		札幌テレビ 6		北海道テレビ 24		北海道放送 10		NHK教育 12
北海道	稚内 005		NHK教育 30	北海道文化 26		北海道テレビ 24		札幌テレビ 22		NHK総合 28	北海道放送 10		
北海道	室蘭 006		NHK教育 2	北海道文化 37		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	テレビ北海道 29
北海道	苫小牧 007		NHK教育 49	北海道文化 53		北海道テレビ 61		札幌テレビ 57		NHK総合 51		北海道放送 55	テレビ北海道 47
北海道	函館 008		北海道文化 27		NHK総合 4		北海道放送 6		北海道テレビ 35		NHK教育 10	テレビ北海道 21	札幌テレビ 12
北海道	帯広 009		北海道文化 32		NHK総合 4		北海道放送 6		北海道テレビ 34		札幌テレビ 10		NHK教育 12
北海道	釧路 010		NHK教育 2	北海道文化 41		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	
北海道	網走 011	北海道放送 1		NHK総合 3		札幌テレビ 5			北海道文化 27		北海道テレビ 35		NHK教育 12
北海道	北見 012		NHK教育 2	北海道文化 59		北海道テレビ 61		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 53	
青森	青森（弘前） 013	青森放送 1		NHK総合 3	青森朝日 34	NHK教育 5							青森テレビ 38
青森	八戸 014		岩手めんこい 29		青森朝日 31			NHK教育 7		NHK総合 9		青森放送 11	青森テレビ 33
青森	むつ 015				NHK総合 4		青森朝日 56		青森テレビ 58		青森放送 10		NHK教育 12
岩手	盛岡 016				NHK総合 4		岩手放送 6		NHK教育 8	岩手朝日 31	テレビ岩手 35		岩手めんこい 33
岩手	釜石 017		NHK総合 2				テレビ岩手 58		岩手めんこい 60	岩手朝日 62	岩手放送 10		NHK教育 12
岩手	二戸 018		岩手放送 2			NHK総合 5			岩手めんこい 29	岩手朝日 61	テレビ岩手 37		NHK教育 12
宮城	仙台 019	東北放送 1		NHK総合 3		NHK教育 5		東日本放送 32		宮城テレビ 34			仙台放送 12
宮城	石巻 020	東北放送 59		NHK総合 51		NHK教育 49		東日本放送 61		宮城テレビ 55			仙台放送 57
宮城	気仙沼 021		NHK総合 2		東北放送 4		仙台放送 6	東日本放送 43		宮城テレビ 37	NHK教育 10		
秋田	秋田 022		NHK教育 2			秋田朝日 31				NHK総合 9		秋田放送 11	秋田テレビ 37
秋田	大館 023				NHK総合 4	秋田朝日 59	秋田放送 6		NHK教育 8				秋田テレビ 57
秋田	大曲 024		NHK教育 43			秋田朝日 41				NHK総合 45		秋田放送 47	秋田テレビ 51
山形	山形 025		さくらんぼテレビ 30		NHK教育 4		テレビユー山形 36		NHK総合 8		山形放送 10		山形テレビ 38
山形	鶴岡（酒田） 026	山形放送 1	さくらんぼテレビ 24	NHK総合 3			NHK教育 6		テレビユー山形 22				山形テレビ 39
山形	米沢 027		さくらんぼテレビ 60		NHK教育 50		テレビユー山形 56		NHK総合 52		山形放送 54		山形テレビ 58

次ページへ続く

受信チャンネルを設定する（つづき）

映らないときは、お近くの地域番号もためしてください。

	地域番号		放送局名・受信チャンネル											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
福島	福島(郡山)	028		NHK教育 2		テレビュー福島 31		福島中央 33			NHK総合 9	福島放送 35	福島テレビ 11	
福島	いわき	029		テレビュー福島 62		NHK総合 4		福島中央 58		福島テレビ 8		NHK教育 10		福島放送 60
福島	会津若松	030	NHK総合 1		NHK教育 3	テレビュー福島 47		福島テレビ 6		福島中央 37		福島放送 41		
茨城	水戸(勝田)	031	NHK総合 44		NHK教育 46	日本テレビ 42		TBS 40		フジテレビ 38		テレビ朝日 36		テレビ東京 32
茨城	日立	032	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBS 56		フジテレビ 58		テレビ朝日 60		テレビ東京 62
栃木	宇都宮	033	NHK総合 29		NHK教育 27	日本テレビ 25		TBS 23		フジテレビ 21		テレビ朝日 19	とちぎテレビ 31	テレビ東京 17
栃木	矢板	034	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59	とちぎテレビ 33	テレビ東京 61
群馬			（伊勢崎・高崎）											
群馬	前橋	035	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54	群馬テレビ 48	TBS 56	放送大学 40	フジテレビ 58		テレビ朝日 60		テレビ東京 62
群馬	桐生	036	NHK総合 43		NHK教育 45	日本テレビ 39	群馬テレビ 41	TBS 37	放送大学 40	フジテレビ 35		テレビ朝日 33		テレビ東京 31
埼玉			（三郷・越谷・狭山・草加・所沢・新座・上尾・朝霞・入間・岩槻・大宮・春日部・川口・川越）											
埼玉	さいたま	037	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 6		フジテレビ 8		テレビ朝日 10	テレビ埼玉 38	テレビ東京 12
埼玉	熊谷	038	NHK総合 33		NHK教育 35	日本テレビ 25		TBS 23		フジテレビ 21		テレビ朝日 19	テレビ埼玉 28	テレビ東京 17
埼玉	秩父	039	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59	テレビ埼玉 47	テレビ東京 61
千葉			（我孫子・市川・市原・浦安・柏・木更津・佐倉・流山・習志野・野田・船橋・松戸・八千代）											
千葉	千葉	040	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 6		フジテレビ 8		テレビ朝日 10	千葉テレビ 46	テレビ東京 12
千葉	銚子	041	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59	千葉テレビ 39	テレビ東京 61
東京			（昭島・青梅・小金井・小平・立川・調布・東久留米・東村山・日野・府中・武蔵野・三鷹）											
東京	23区	042	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 6	テレビ埼玉 38	フジテレビ 8	テレビ神奈川 42	テレビ朝日 10	千葉テレビ 46	テレビ東京 12
東京	八王子	043	NHK総合 51	MXテレビ 47	NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59		テレビ東京 61
東京	多摩	044	NHK総合 30	MXテレビ 28	NHK教育 32	日本テレビ 26		TBS 24		フジテレビ 22		テレビ朝日 20		テレビ東京 18
神奈川			（横浜の一部）											
神奈川	＊横浜 1	045	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBS 56		フジテレビ 58		テレビ朝日 60	テレビ神奈川 48	テレビ東京 62
神奈川			（横浜・厚木・海老名・鎌倉・川崎・相模原・座間・藤沢・町田・大和・横須賀）											
神奈川	＊横浜 2	046	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 6		フジテレビ 8		テレビ朝日 10	テレビ神奈川 42	テレビ東京 12
神奈川	平塚(茅ヶ崎)	047	NHK総合 33		NHK教育 29	日本テレビ 35		TBS 37		フジテレビ 39		テレビ朝日 41	テレビ神奈川 31	テレビ東京 43
神奈川	秦野	048	NHK総合 47		NHK教育 49	日本テレビ 51		TBS 53		フジテレビ 55		テレビ朝日 57	テレビ神奈川 61	テレビ東京 59
神奈川	小田原	049	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBS 56		フジテレビ 58		テレビ朝日 60	テレビ神奈川 46	テレビ東京 62
山梨	甲府	050	NHK総合 1		NHK教育 3		山梨放送 5		テレビ山梨 37					
長野	長野 1	051		NHK総合 44	長野朝日 50		テレビ信州 40		長野放送 42		NHK教育 46		信越放送 48	
長野	長野 2	052		NHK総合 2	長野朝日 20		テレビ信州 30		長野放送 38		NHK教育 9		信越放送 11	
長野	松本	053		NHK総合 44	長野朝日 50		テレビ信州 48		長野放送 42		NHK教育 46		信越放送 40	
長野	飯田	054			NHK教育 3	NHK総合 4	テレビ信州 42	信越放送 6		長野放送 40		長野朝日 44		
長野	岡谷・諏訪	055				NHK総合 4	テレビ信州 59	信越放送 6		NHK教育 8	長野放送 47	長野朝日 61		
新潟	新潟(長岡)	056			新潟テレビ21 21	テレビ新潟 29	新潟放送 5			NHK総合 8		新潟総合TV 35		NHK教育 12
新潟	上越	057	NHK教育 1		NHK総合 3	テレビ新潟 27		新潟テレビ21 37		新潟総合TV 33		新潟放送 10		
富山	富山	058	北日本放送 1		NHK総合 3					富山テレビ 34		NHK教育 10		チューリップTV 32
富山	高岡	059	北日本放送 50		NHK総合 48					富山テレビ 44		NHK教育 46		チューリップTV 42
石川	金沢(小松)	060		石川テレビ 37		NHK総合 4		北陸放送 6		NHK教育 8		テレビ金沢 33		北陸朝日 25
石川	七尾	061	テレビ金沢 57		北陸朝日 59		NHK教育 5		石川テレビ 55		NHK総合 9		北陸放送 11	

＊横浜市にお住まいのかたは、通常は「横浜 2」をお選びください。
「横浜2」ではうまく受信できないときに、「横浜 1」をお選びください。

	地域番号		放送局名・受信チャンネル											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
福井	福井	062			NHK教育 3			北陸放送 6			NHK総合 9		福井放送 11	福井テレビ 39
福井	敦賀	063						NHK総合 6		福井放送 8		福井テレビ 38		NHK教育 12
岐阜	岐阜(大垣)	064	東海テレビ 1		NHK総合 39		中部日本放送 5		中京テレビ 35		NHK教育 9	岐阜放送 37	名古屋テレビ 11	テレビ愛知 25
岐阜	高山	065		NHK教育 2		NHK総合 4		中部日本放送 6	中京テレビ 26	東海テレビ 8		岐阜放送 38		名古屋テレビ 12
岐阜	中津川	066				NHK総合 4		名古屋テレビ 6	中京テレビ 26	中部日本放送 8		東海テレビ 10	岐阜放送 28	NHK教育 12
静岡	静岡 (清水・焼津)	067		NHK教育 2	静岡第1 31		静岡朝日 33		テレビ静岡 35		NHK総合 9		静岡放送 11	
静岡	浜松	068		静岡第1 30		NHK総合 4		静岡放送 6		NHK教育 8		静岡朝日 28		テレビ静岡 34
静岡	富士(富士宮)	069		NHK教育 54	静岡第1 27		静岡朝日 29		テレビ静岡 39		NHK総合 52		静岡放送 41	
静岡	三島・沼津	070		NHK教育 51	静岡第1 61		静岡朝日 57		テレビ静岡 59		NHK総合 53		静岡放送 55	
静岡	島田	071	NHK総合 1		NHK教育 3		静岡放送 5		静岡第1 48			静岡朝日 50		テレビ静岡 58
静岡	藤枝	072	NHK総合 42		NHK教育 44		静岡放送 40		静岡第1 24			静岡朝日 26		テレビ静岡 38
愛知	名古屋 (安城・一宮・岡崎・春日井・刈谷・小牧・瀬戸・半田)	073	東海テレビ 1		NHK総合 3		中部日本放送 5	岐阜放送 37	中京テレビ 35	三重テレビ 33	NHK教育 9		名古屋テレビ 11	テレビ愛知 25
愛知	豊橋(豊川)	074	東海テレビ 56		NHK総合 54		中部日本放送 62		中京テレビ 58		NHK教育 50		名古屋テレビ 60	テレビ愛知 52
愛知	豊田	075	東海テレビ 57		NHK総合 53		中部日本放送 55		中京テレビ 59		NHK教育 51		名古屋テレビ 61	テレビ愛知 49
三重	津 (鈴鹿・松坂・四日市)	076	東海テレビ 1		NHK総合 31		中部日本放送 5		中京テレビ 35		NHK教育 9	三重テレビ 33	名古屋テレビ 11	テレビ愛知 25
三重	伊勢	077	東海テレビ 57		NHK総合 53		中部日本放送 55		中京テレビ 47		NHK教育 49	三重テレビ 59	名古屋テレビ 61	
三重	名張	078	東海テレビ 62		NHK総合 52		中部日本放送 60		中京テレビ 54		NHK教育 50	三重テレビ 58	名古屋テレビ 56	
滋賀	大津	079		NHK総合 28		毎日放送 36		朝日放送 38	京都テレビ 34	関西テレビ 40		読売テレビ 42	びわ湖放送 30	NHK教育 46
滋賀	彦根	080		NHK総合 52		毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62	びわ湖放送 56	NHK教育 50
京都	京都(宇治)	081		NHK総合 2	京都テレビ 34	毎日放送 4	テレビ大阪 19	朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 12
京都	舞鶴	082		NHK総合 51		毎日放送 53	京都テレビ 57	朝日放送 55		関西テレビ 59		読売テレビ 61		NHK教育 49
京都	福知山	083		NHK総合 50		毎日放送 54	京都テレビ 56	朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
大阪	大阪 (池田・和泉・茨木・門真・河内長野・岸和田・堺・吹田・大東・高槻・豊中・富田林・寝屋川・羽曳野・東大阪・枚方・松原・守口・八尾)	084		NHK総合 2	サンテレビ 36	毎日放送 4		朝日放送 6		関西テレビ 8	テレビ大阪 19	読売テレビ 10		NHK教育 12
兵庫	神戸	085		NHK総合 28	サンテレビ 36	毎日放送 18		朝日放送 20		関西テレビ 22		読売テレビ 24	テレビ大阪 19	NHK教育 26
兵庫	神戸灘	086		NHK総合 52	サンテレビ 62	毎日放送 54		朝日放送 56		関西テレビ 58		読売テレビ 60	テレビ大阪 19	NHK教育 50
兵庫	川西	087		NHK総合 29	サンテレビ 33	毎日放送 35		朝日放送 37		関西テレビ 39		読売テレビ 41		NHK教育 31
兵庫	三木	088		NHK総合 44	サンテレビ 36	毎日放送 34		朝日放送 38		関西テレビ 40		読売テレビ 42		NHK教育 46
兵庫	姫路	089		NHK総合 50	サンテレビ 56	毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
兵庫	明石(加古川)	090		NHK総合 51	サンテレビ 55	毎日放送 53		朝日放送 57		関西テレビ 59		読売テレビ 61	テレビ大阪 19	NHK教育 49
奈良	奈良(橿原)	091		NHK総合 2	テレビ大阪 19	毎日放送 4	NHK奈良 51	朝日放送 6	京都テレビ 34	関西テレビ 8	サンテレビ 36	読売テレビ 10	奈良テレビ 55	NHK教育 12
奈良	五條	092		NHK総合 43	奈良テレビ 41	毎日放送 33		朝日放送 35		関西テレビ 37		読売テレビ 39		NHK教育 45
和歌山	和歌山	093		NHK総合 32	テレビ和歌山 30	毎日放送 42		朝日放送 44		関西テレビ 46		読売テレビ 48		NHK教育 26
和歌山	海南・田辺	094		NHK総合 50	テレビ和歌山 56	毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
鳥取	鳥取	095	日本海テレビ 1		NHK総合 3	NHK 教育 4				山陰中央 24		山陰放送 22		
島根	松江	096	日本海テレビ 30					NHK総合 6		山陰中央 34		山陰放送 10		NHK教育 12
島根	浜田	097		NHK総合 2	日本海テレビ 54		山陰放送 5			山陰中央 58	NHK教育 9			

次ページへ続く

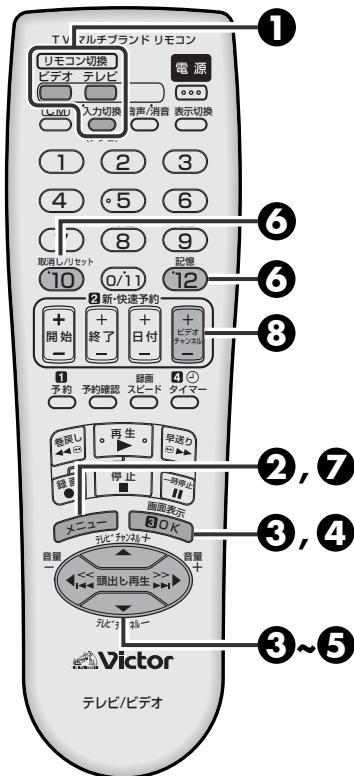
受信チャンネルを設定する（つづき）

映らないときは、お近くの地域番号もためしてください。

	地域番号		放送局名・受信チャンネル											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
岡山	岡山（倉敷）	098	TVせとうち 23		NHK教育 3		NHK総合 5	瀬戸内海放送 25	岡山放送 35		西日本放送 9		山陽放送 11	
	津山	099		NHK総合 2		TVせとうち 56		瀬戸内海放送 62	山陽放送 7		西日本放送 58		岡山放送 60	NHK教育 12
	笠岡	100		NHK総合 2		NHK教育 4	TVせとうち 19	山陽放送 6			西日本放送 17	瀬戸内海放送 21	岡山放送 60	
広島	広島	101	テレビ新広島 31		NHK総合 3	中国放送 4			NHK教育 7		広島ホームTV 35			広島テレビ 12
	福山	102	テレビ新広島 54		NHK教育 3		NHK総合 5		中国放送 7		広島ホームTV 57		広島テレビ 11	
	尾道	103	NHK総合 1			広島ホームTV 24			NHK教育 7	テレビ新広島 26		中国放送 10		広島テレビ 12
	呉	104	NHK教育 1			広島ホームTV 24	広島テレビ 5			テレビ新広島 26	中国放送 9		NHK総合 11	
山口	山口	105	（徳山・防府） NHK教育 1				山口朝日 28		テレビ山口 38		NHK総合 9		山口放送 11	
	下関	106	NHK教育 41		TXN九州 23	山口放送 4	山口朝日 21		テレビ山口 33		NHK総合 39	テレビ西日本 10		
	宇部	107	NHK教育 14				山口朝日 31		テレビ山口 20		NHK総合 16	テレビ西日本 10	山口放送 18	
	岩国	108	NHK教育 1				山口朝日 28		テレビ山口 22		NHK総合 9		山口放送 11	
徳島	徳島	109	四国放送 1		NHK総合 3	毎日放送 4		朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 38
香川	高松	110	TVせとうち 19		NHK教育 39		NHK総合 37	瀬戸内海放送 33	岡山放送 31		西日本放送 41		山陽放送 29	
	丸亀	111	TVせとうち 16		NHK教育 40		NHK総合 44	瀬戸内海放送 42	岡山放送 22		西日本放送 20		山陽放送 18	
愛媛	松山	112		NHK教育 2		あいテレビ 29		NHK総合 6		愛媛放送 37	愛媛朝日 25	南海放送 10	テレビ新広島 31	広島ホームTV 35
	新居浜	113		NHK総合 2		NHK教育 4		南海放送 6		愛媛放送 36	愛媛朝日 14		あいテレビ 27	
	今治	114		NHK教育 30		あいテレビ 27		NHK総合 32		愛媛放送 36	愛媛朝日 17	南海放送 34		
	宇和島	115	NHK教育 1			あいテレビ 34		NHK総合 6		愛媛放送 32	愛媛朝日 16	南海放送 10		
高知	高知	116				NHK総合 4		NHK教育 6		高知放送 8		テレビ高知 38		高知さんさんテレビ 40
福岡	福岡	117	九州朝日 1		NHK総合 3	RKB毎日 4		NHK教育 6			テレビ西日本 9		TXN九州 19	福岡放送 37
	久留米	118	九州朝日 57		NHK総合 46	RKB毎日 48		NHK教育 54			テレビ西日本 60		TXN九州 14	福岡放送 52
	大牟田	119	九州朝日 58		NHK総合 53	RKB毎日 61		NHK教育 50			テレビ西日本 55		TXN九州 19	福岡放送 43
	北九州	120		九州朝日 2	TXN九州 23	福岡放送 35		NHK総合 6		RKB毎日 8		テレビ西日本 10		NHK教育 12
	行橋	121		九州朝日 57	TXN九州 19	福岡放送 43		NHK総合 49		RKB毎日 60		テレビ西日本 54		NHK教育 46
佐賀	佐賀	122		NHK教育 40	九州朝日 57	RKB毎日 48	TXN九州 14		サガテレビ 36	テレビ西日本 60	NHK総合 38		熊本放送 11	福岡放送 52
長崎	長崎	123	NHK教育 1		NHK総合 3		長崎放送 5		長崎国際 25		長崎文化 27		テレビ長崎 37	
	佐世保	124		NHK教育 2		長崎国際 17		長崎文化 31		NHK総合 8		長崎放送 10		テレビ長崎 35
	諫早	125	NHK教育 45		NHK総合 47		長崎放送 49		長崎国際 20		長崎文化 24		テレビ長崎 42	
熊本	熊本（八代）	126		NHK教育 2	熊本朝日 16		熊本県民 22		テレビ熊本 34		NHK総合 9		熊本放送 11	
大分	大分（別府）	127			NHK総合 3		大分放送 5		テレビ大分 36		大分朝日 24			NHK教育 12
	中津	128			NHK総合 48		大分放送 51		テレビ大分 37		大分朝日 17			NHK教育 45
宮崎	宮崎（都城）	129						テレビ宮崎 35		NHK総合 8		宮崎放送 10		NHK教育 12
	延岡	130		NHK教育 2		NHK総合 4		宮崎放送 6		テレビ宮崎 39				
鹿児島	鹿児島	131	南日本放送 1		NHK総合 3		NHK教育 5		鹿児島放送 32		鹿児島テレビ 38		鹿児島読売 30	
	阿久根	132		鹿児島読売 17		鹿児島放送 23		鹿児島テレビ 35		NHK総合 8		南日本放送 10		NHK教育 12
	鹿屋	133		NHK教育 2		NHK総合 4		南日本放送 6		鹿児島放送 31		鹿児島テレビ 33		鹿児島読売 25
沖縄	那覇（沖縄）	134		NHK総合 2			琉球朝日 28			沖縄テレビ 8		琉球放送 10		NHK教育 12

放送局をひとつずつ設定する

次のようなときには、放送局をひとつずつ受信できるように設定してください。

- 「一括チャンネル合わせ」では受信できない放送局があるとき(☞**21**ページ)
- テレビのチャンネルとチャンネル表示を合わせたいとき
- CATV放送のチャンネルを受信できるようにしたいとき
- 新しく放送局が開局されたとき

❶ [テレビ]を押して[入力切換]でビデオ1などを選び、[ビデオ]を押す

❷ [メニュー]を押す

❸ [▲/▼]で「チャンネル合わせ」を選び、[OK]を押す

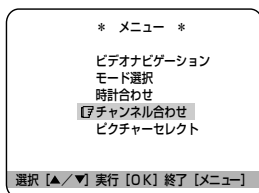
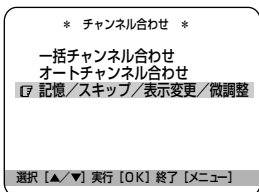
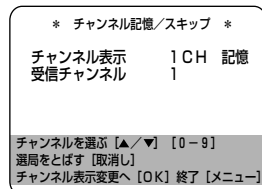
```
＊ メニュー ＊

ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
☞チャンネル合わせ
ピクチャーセレクト

選択［▲/▼］実行［OK］終了［メニュー］
```

❹ [▲/▼]で「記憶/スキップ/表示変更/微調整」を選び、[OK]を押す

```
＊ チャンネル合わせ ＊

一括チャンネル合わせ
オートチャンネル合わせ
☞ 記憶/スキップ/表示変更/微調整

選択［▲/▼］実行［OK］終了［メニュー］
```

- テレビ画面には現在受信しているチャンネルの映像が、「チャンネル記憶/スキップ」画面と重なって映ります。

❺ [▲/▼]でチャンネル表示を順番に変える

```
＊ チャンネル記憶/スキップ ＊

チャンネル表示　　1CH　記憶
受信チャンネル　　1

チャンネルを選ぶ［▲/▼］［0－9］
選局をとばす［取消し］
チャンネル表示変更へ［OK］終了［メニュー］
```

- ひとつひとつのチャンネルが映るか確認します。

❻ 映るチャンネルは[記憶]で登録する、映らないチャンネルは[取消し]で削除する

- [記憶]　：チャンネル表示の右側に「記憶」を表示します。
- [取消し]：チャンネル表示の右側に「スキップ」を表示します。
- 1～113CHまで、ひとつずつ順番に設定してください。

❼ [メニュー]を押す

- メニュー画面が消えて終了です。

❽ [チャンネル+/−]で受信したチャンネルを確認する

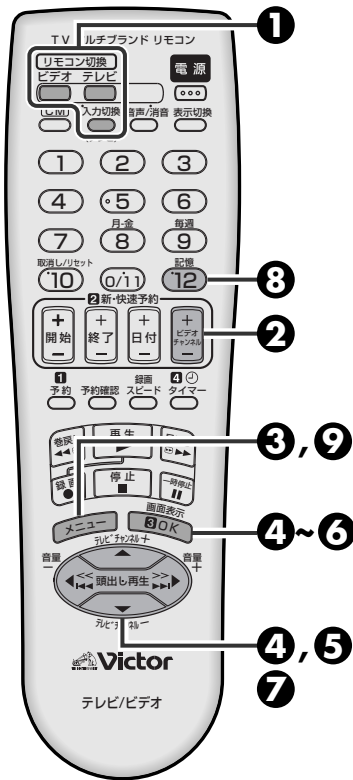
- お好みのチャンネル番号に変えたいときは、☞**30**ページの操作をしてください。

メモ

- [OK] の代わりに [▶] を押しても決定できます。

設置と準備

受信チャンネルを設定する（つづき）

映りの悪いチャンネルを調整する

ノイズの多いチャンネルをよりクリアーに調整する機能があります。

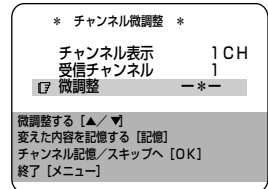
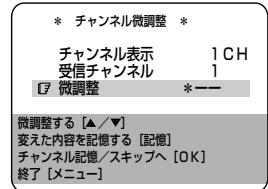
❶ [テレビ]を押して[入力切換]でビデオ1などを選び、[ビデオ]を押す

❷ [チャンネル+／−]で映りの悪いチャンネルを選ぶ

❸ [メニュー]を押す

❹ [▲／▼]で「チャンネル合わせ」を選び、[OK]を押す

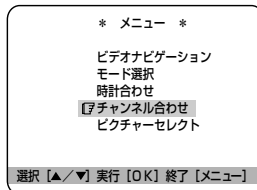
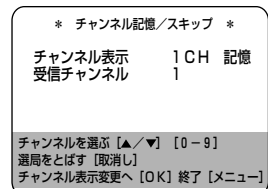
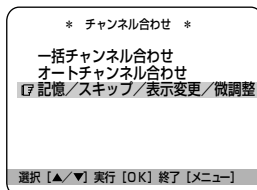
❺ [▲／▼]で「記憶／スキップ／表示変更／微調整」を選び、[OK]を押す

❻ [OK]を3回押して「チャンネル微調整」画面を表示する

❼ [▲／▼]で映像を見ながら微調整する

❽ [記憶]を押す

❾ [メニュー]を押す

- メニュー画面が消えて終了です。

メモ

- [OK] の代わりに [▶] を押しても決定できます。

不要な放送局を受信できないようにする
（チャンネルスキップ）

不要な放送局や、映りが悪すぎて見ない放送局などを飛ばしたいときに設定します。

❶ [テレビ]を押して[入力切換]でビデオ1などを選び、[ビデオ]を押す

❷ [メニュー]を押す

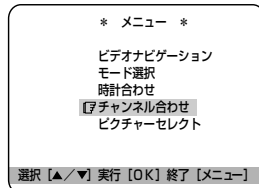
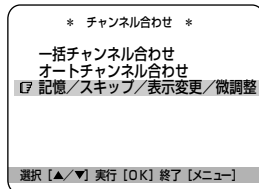
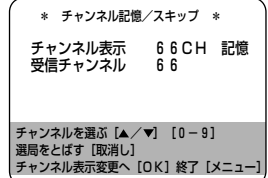
❸ [▲／▼]で「チャンネル合わせ」を選び、[OK]を押す

```
＊ メニュー ＊
ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
☞チャンネル合わせ
ピクチャーセレクト
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］
```

❹ [▲／▼]で「記憶／スキップ／表示変更／微調整」を選び、[OK]を押す

```
＊ チャンネル合わせ ＊
一括チャンネル合わせ
オートチャンネル合わせ
☞記憶／スキップ／表示変更／微調整
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］
```

❺ [▲／▼]で飛ばしたいチャンネルを選ぶ

```
＊ チャンネル記憶／スキップ ＊
チャンネル表示　６６ＣＨ　記憶
受信チャンネル　６６
チャンネルを選ぶ［▲／▼］［０－９］
選局をとばす［取消し］
チャンネル表示変更へ［OK］終了［メニュー］
```

- [数字]ボタンでも選べます。
- テレビ画面には選んだチャンネルの映像が、メニュー画面と重なって映ります。

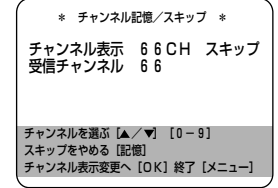
❻ [取消し／リセット]でスキップ設定をする

```
＊ チャンネル記憶／スキップ ＊
チャンネル表示　６６ＣＨ　スキップ
受信チャンネル　６６
チャンネルを選ぶ［▲／▼］［０－９］
スキップをやめる［記憶］
チャンネル表示変更へ［OK］終了［メニュー］
```

❼ 他の放送局もスキップするときは、手順の❺と❻をくり返す

❽ [メニュー]を押す

- メニュー画面が消えて終了です。

メモ

- チャンネル表示を変更したいときは、☞**30**ページをご覧ください。
- 受信の状態があまり良くないときは、「微調整」をしてください。（☞**28**ページ）
- [OK] の代わりに [▶] を押しても決定できます。

誤ってチャンネルを飛ばしたときに再び記憶するには

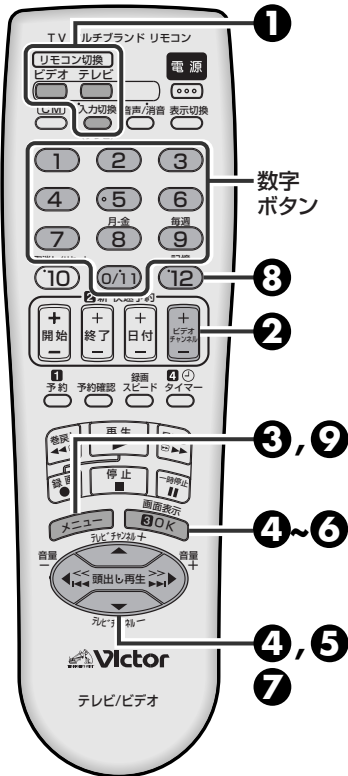
① 「不要な放送局を受信できないようにする」の手順①から④までを行う
② [▲／▼] ボタンを押し、受信したい放送局を選ぶ
③ [記憶] ボタンを押す
④ [メニュー] ボタンを押し、メニュー操作を終了する

設置と準備

受信チャンネルを設定する（つづき）

チャンネル表示を変更する

テレビと同じチャンネル表示に合わせたいときなどに設定してください。

CATV放送の16チャンネル（C16チャンネル：本機での表示は66チャンネル）を、「7チャンネル」で見られるようにする。

❶ [テレビ]を押して[入力切換]でビデオ1などを選び、[ビデオ]を押す

❷ [チャンネル+／−]で「66チャンネル」を選ぶ

- テレビ画面には選んだチャンネルの映像が映ります。
- [数字]ボタンでも選べます。

❸ [メニュー]を押す

❹ [▲／▼]で「チャンネル合わせ」を選び、[OK]を押す

＊ メニュー ＊

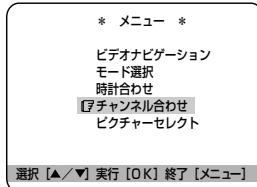
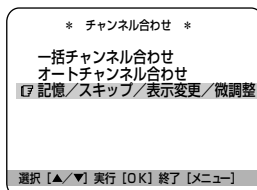
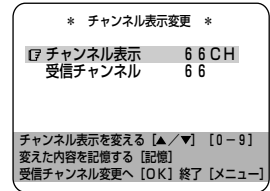
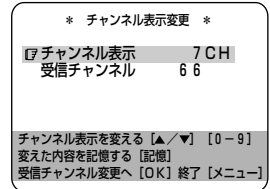
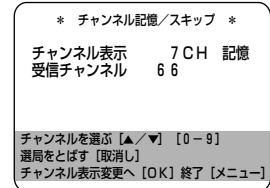
ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
☞チャンネル合わせ
ピクチャーセレクト

選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❺ [▲／▼]で「記憶／スキップ／表示変更／微調整」を選び、[OK]を押す

＊ チャンネル合わせ ＊

一括チャンネル合わせ
オートチャンネル合わせ
☞記憶／スキップ／表示変更／微調整

選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❻ [OK]を1回押して「チャンネル表示」に「☞」を表示する

❼ [▲／▼]で「チャンネル表示」を「7」に変える

❽ [記憶]を押す

❾ [メニュー]を押す

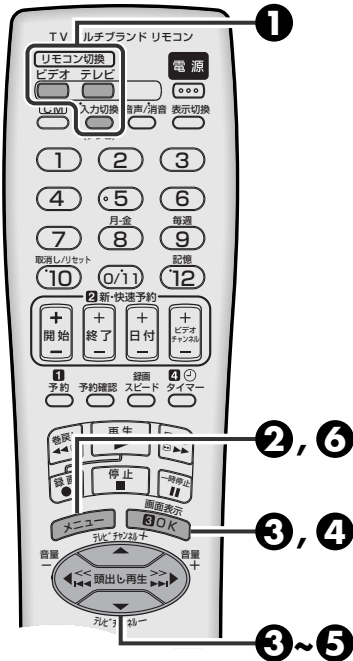
- メニュー画面が消えて終了です。
- 他のチャンネルも変更するときは❷〜❾の手順をくり返します。

- [OK] の代わりに [▶] を押しても決定できます。

時計合わせをする

日付と時刻を設定する

お買い上げ時には時計は設定されていません。
正しい日付と時刻を設定してください。

2003年12月24日、午後5時30分に合わせる。

❶ [テレビ]を押して[入力切換]でビデオ1などを選び、[ビデオ]を押す

❷ [メニュー]を押す

❸ [▲/▼]で「時計合わせ」を選び、[OK]を押す

＊ メニュー ＊

ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ピクチャーセレクト

選択 [▲/▼] 実行 [OK] 終了 [メニュー]

❹ 時刻、日付、西暦を合わせる

＊ 時計合わせ ＊

午後 5：30
12月24日 2003年
ぴったり 3チャンネル

設定 [▲/▼] 移動 [OK] 終了 [メニュー]

[▲/▼]を押して、時刻を選び[OK]を押す

▼

[▲/▼]を押して、日付を選び[OK]を押す

▼

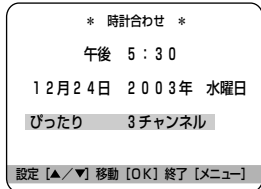
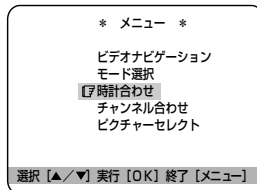
[▲/▼]を押して、西暦を選び[OK]を押す

- [▲/▼]は押し続けると早く変わります。
  時刻：30分単位で変わります
  日付：15日単位で変わります

❺ [▲/▼]でぴったりクロックのチャンネルを選ぶ

＊ 時計合わせ ＊

午後 5：30
12月24日 2003年 水曜日
ぴったり 3チャンネル

設定 [▲/▼] 移動 [OK] 終了 [メニュー]

- 「一括チャンネル合わせ」(☞21ページ)を行ったあとは、自動的に設定されています。
- 自分で選ぶときは、お住まいの地域で受信できるNHK教育テレビを選びます。

❻ [メニュー]を押す

- 時計が動き始めます。
- ぴったりクロックが働いていないと、本機の時計が正確に合わないことがあります。この状態で録画予約すると、番組の開始または終了部分がずれた状態で録画されます。ぴったりクロックが働いていないときは、時計を正確に合わせることをおすすめします。

ぴったりクロックとは

- 毎日7、12、19時に、NHK教育テレビの時報が放送されているかどうかを確認し、時報が放送されると、時計の誤差を自動修正します。
- 平成14年10月現在、時報は1日1回、正午のみです。
- 次のようなときは、ぴったりクロックは働きません。
  - ・時報が放送されていないとき
  - ・本機の電源が入っているとき
  - ・現在時刻とのずれが±3分以上あるとき
  - ・時報のバックに音楽が入っているとき
  - ・高校野球シーズンなどで、時報が放送されていないとき
- 停電などで表示窓が「−−：−−」表示しているときは、日付と時刻を再度設定してください。

メニューの使いかた

メニュー画面一覧表

お買い上げの時の設定を変える

例 ビデオナビゲーションを「切」にする。

❶ [テレビ]を押して[入力切換]でビデオ1などを選び、[ビデオ]を押す

❷ [メニュー]を押す

❸ [▲／▼]で「モード選択」を選び、[OK]を押す

❹ [▲／▼]で「次ページへ」を選ぶ

- 自動的に次ページに変わります。
- [2/3]ページに進みます。

❺ [▲／▼]で「ビデオナビゲーション」を選ぶ

❻ [OK]で「切」を選ぶ

- 押すごとに、設定の「入／切」が切り換わります。

❼ [メニュー]を押す

- メニュー画面が消えて終了です。

メニュー画面について

- 何も操作をしないと、約３分でメニュー画面は消えます。
- 途中でやめるときは、［メニュー］ ボタンを押します。
- ［OK］ の代わりに ［▶］ を押しても決定できます。

モード選択の設定内容について

メニューの「モード選択」画面は、3ページ構成（1/3、2/3、3/3）で画質調整やオンスクリーンの設定などを決めるときに使います。ここでは、設定の内容とお買い上げ時の状態を説明します。

例 オンスクリーンを「入」にする。

1. ［テレビ］にして［テレビ入力切換］でビデオ1などを選び、［ビデオ］にする
2. ［メニュー］を押す
3. ［▲/▼］で「モード選択」を選び、［OK］を押す
4. ［▲/▼］で「オンスクリーン」を選び、［OK］を押す
5. ［OK］で「入」を選ぶ
6. ［メニュー］を押して終了する

（網掛け）お買い上げ時の設定状態です。

項　目	設定内容	
S-VHS ET	VHSテープにS-VHSの画質で記録するときに設定します。	
	切（網掛け）	：通常は「切」に設定しておきます。
	入	：VHSテープにS-VHSの画質で記録します。
テープレベルアップ（☞50ページ参照）	テープに合わせた最適な画質で録画をします。	
	入（網掛け）	：テープに合わせた最適な状態で録画したいときに選びます。
	切	：この機能を使用しません。
映像入力F-1	前面映像入力(F-1)の入力端子(映像またはS映像)を変更したいときに設定します。	
	映像（網掛け）	：前面の映像入力端子(F-1)の信号を入力するときは「映像」にします。
	S映像	：前面のS映像入力端子(F-1)の信号を入力するときは「S映像」にします。
映像入力L-1	背面映像入力(L-1)の入力端子(映像またはS映像)を変更したいときに設定します。	
	映像（網掛け）	：背面の映像入力端子(L-1)の信号を入力するときは「映像」にします。
	S映像	：背面のS映像入力端子(L-1)の信号を入力するときは「S映像」にします。
ぴったり録画	標準（SP）モードで録画予約中にテープ残量が少なくなると、自動的に録画スピードを「3倍（EP）」に変えるか、変えないかの設定をします。	
	切（網掛け）	：この機能を使用しません。
	入	：録画スピードが「標準（SP）」で録画予約された番組を録画中にテープが足りなくなると途中で自動的に「3倍（EP）」に切り換わり、録画切れを防ぎます。
オートタイマー	録画予約待機状態にする操作方法を設定します。	
	切（網掛け）	：録画予約待機状態にするときは、タイマーボタン（⏲）を押します。
	入	：電源ボタンで電源を切ると、自動的に録画予約待機状態になります。
オンスクリーン	テレビ画面にカウンターなどの表示をするか、しないかの設定をします。	
	オート（網掛け）	：ビデオ操作時に、操作内容を5秒間、テレビ画面に表示します。
	入	：常にカウンター（または残量/時計）を表示します。
	切	：ビデオの操作内容をテレビ画面に表示しません。

停電や電源プラグを抜いたりしたときは

- お買い上げ時の設定に戻ります。
- ビデオナビゲーション／BS デジタル予約切換の設定のみ記録されます。

前ページへ	[2／3]
S-VHSテープ記録	S-VHS
Vスタビライズ	切
ブルーバック	入
ミックス音声	切
二ヵ国語音声録音	主
ビデオナビゲーション	入
ディスプレイオフ	入
次ページへ	
選択［▲/▼］ 設定［OK］ 終了［メニュー］	

前ページへ	[3／3]
BSデジタル予約切換	ビデオコントロール
オート電源オフ	切
選択［▲/▼］ 設定［OK］ 終了［メニュー］	

（網掛け）お買い上げ時の設定状態です。

項　目	設定内容	
S-VHSテープ記録	S-VHSテープに記録する方式を変えるときに使います。	
	S-VHS	：S-VHSテープにはS-VHS記録、VHSテープにはVHS記録します。
	VHS	：S-VHSテープにVHS記録するときは「VHS」を選びます。
Vスタビライズ	テープを再生中に、映像が上下に揺れるときに使います。	
	切	：通常は「切」にしておきます。
	入	：この機能を使うときにだけ選びます。
ブルーバック	放送のないチャンネルを青い画面（ブルーバック）にするか、しないかの設定をします。	
	入	：放送のないチャンネルをブルーバックにします。
	切	：電波が弱く、不安定なチャンネルを受信するときは「切」を選びます。
ミックス音声	ノーマル音声とハイファイステレオ音声をミックスして再生したいときに使います。	
	切	：通常は「切」にしておきます。
	入	；ハイファイ音声とノーマル音声をミックスして再生します。
二ヵ国語音声録音	主音声（日本語）と副音声（英語など）の両方を録音したいときに使います。	
	主	：二重音声放送の主音声だけを録音します。
	主＊副	：二重音声放送の主音声と副音声の両方を録音します。 ノーマル音声は主音声のみ録音します。
ビデオナビゲーション	ビデオナビゲーション機能の設定をします。	
	入	：この機能を使うとき。
	切	：この機能を使わないとき。
ディスプレイオフ	本体表示窓の表示を消すか点灯するかを設定します。	
	切	：点灯します。
	入	：消灯します。
BSデジタル予約切換	BSデジタルチューナーからの予約を行なうさいに、ビデオコントロール端子を使用してBSデジタル予約をするか、着信録画（チューナーからの出力を着信した時に自動的に録画する）をするかを設定します。	
	ビデオコントロール	：ビデオコントロール端子を使用して、BSデジタル予約をするときに選びます。
	入力L-1	：背面入力端子(L-1)を使用して、BSデジタル予約をするときに選びます。
オート電源オフ （☞58ページ参照）	本機の電源の切り忘れを防止するため、電源を自動的に切りたいときに設定します。	
	切	：この機能を使用しません。
	3H	：電源「入」の状態で何も操作しないと、3時間後に自動的に電源が切れます。

ビデオを見る

再生する

ビデオテープを再生してみましょう。

準備
- リモコンの準備、テレビと本機の接続が終わっていないときは、先に「設置と準備」編をご覧ください。（☞12〜31ページ）

停止／取出しボタン

❶ [テレビ]を押して [入力切換]で ビデオ1などを選び、[ビデオ]を押す

❷ テープを入れる

- 本機の電源が自動的に入ります。
- 数秒間テープが動き、テープ情報の検索をしています。ビデオナビゲーションについては、☞55ページをご覧ください。
- つめのないテープを入れると、自動的に再生が始まります。

テープの出し入れ口に手を入れないでください。
手をはさまれて、けがの原因になることがあります。

テープの見える面を上にし、中央部をゆっくり押します。

❸ [再生]を押す

- 再生が始まります。
- お好みにより、「最適な画質に設定する」で画質を設定できます。（☞51 ページ）

再生を一時停止する

再生中に

[一時停止]を押す

- 静止画がテレビ画面に映ります。
- 再生に戻すには、[再生(▶)]ボタンを押します。

再生をやめる

再生中に

[停止]を押す

テープを取り出す

本体のボタンでのみ操作できます。

[停止／取出し]を押す

- 再生中や早送り中にテープの終わりまでくると、自動的にテープは巻き戻されます。
- メニューの「モード選択➡テープレベルアップ」が「入」になっているときは、再生するテープに合わせて、最適な映像をお楽しみいただけます。（☞50 ページ）
- 一時停止が５分以上続くと本機は自動的に停止します。

テープを再生中に、映像が上下に揺れるときは

メニューの「モード選択➡Vスタビライズ（ビデオスタビライザー）」を「入」にしてください。（☞35 ページ参照）
映像の上下の揺れが補正されます。

テープを見終わったあとは、必ず「Vスタビライズ」を「切」に戻してください。

- 録画中、スロー再生中は、効果はありません。

映像を見ながら早送り／巻戻しする（シャトルサーチ）

再生ボタン
巻戻しボタン
早送りボタン
停止ボタン

再生中に

[早送り]を押す

[早送り(▶▶)]ボタンを押すごとに、
スピードが交互に切り換わります。

（標準）＋5倍速 ⟺ ＋11倍速
(3倍)＋11倍速 ⟺ ＋31倍速
(5倍)＋11倍速のみ

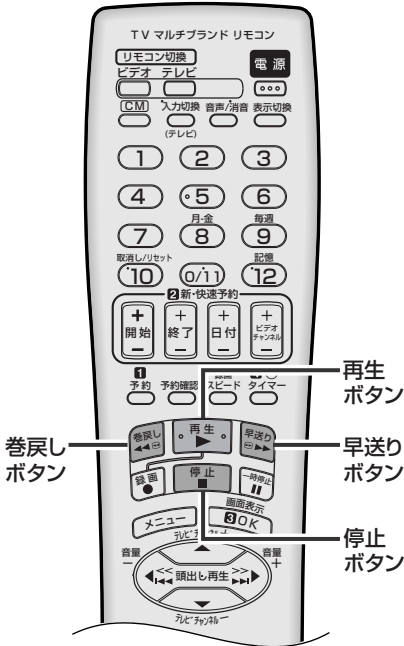
[巻戻し]を押す

[巻戻し(◀◀)]ボタンを押すごとに、
スピードが交互に切り換わります。

（標準）－5倍速 ⟺ －11倍速
(3倍)－11倍速 ⟺ －31倍速
(5倍)－11倍速のみ

[ダイヤル]を回す

本体で操作する場合は、次のようになります。
[ダイヤル]を右へ回す：早送り方向
[ダイヤル]を左へ回す：巻戻し方向

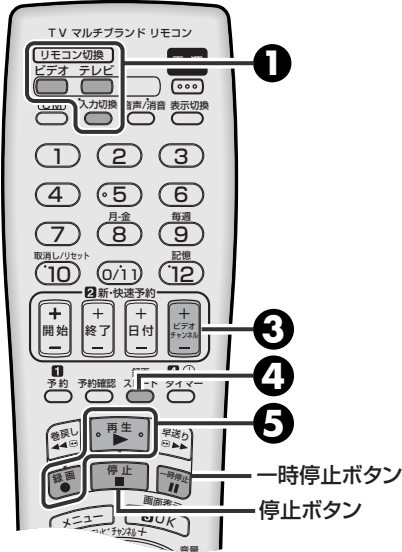
通常再生に戻すには、[再生(▶)]ボタンを押します。

早送り／巻戻しをする

停止中に

	リモコンで操作する場合	本体で操作する場合
早送りするときは	[早送り]を押す	[ダイヤル]を右へ回す
巻戻しするときは	[巻戻し]を押す	[ダイヤル]を左へ回す 本体表示窓にチャンネルを表示しているときは、ダイヤルを押してカウンター表示にしてから操作してください。

- 早送り／巻戻しを止めるには、[停止(■)]ボタンを押します。
- 早送り／巻戻しをしたときは、テープ保護のため[停止(■)]ボタンを押してからテープが止まるまで時間がかかります。

ご注意

- シャトルサーチ中は音声が出ません。
- 再生スピードが切り換わる部分では、画像が乱れることがあります。
- 5倍(SEP)モードで静止画再生やシャトルサーチしたときは、他のモードよりノイズが多くなります。

番組を録画する

録画する

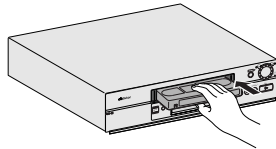
お好みのテレビ番組を録画してみましょう。
BS デジタルチューナーの番組を録画するときは、☞52 ページをご覧ください。

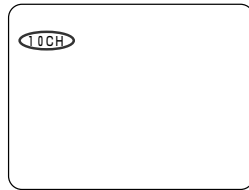
準備
- リモコンの準備、テレビと本機の接続が終わっていないときは、先に「設置と準備」編をご覧ください。(☞12〜31ページ)

一時停止ボタン
停止ボタン

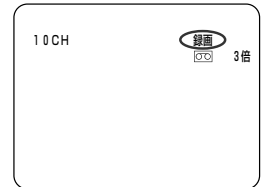
❶ [テレビ]を押して[入力切換]でビデオ1などを選び、[ビデオ]を押す

❷ つめのついたテープを入れる

- 本機の電源が自動的に入ります。
- 数秒間テープが動き、テープ情報の検索をしています。ビデオナビゲーションについては、☞55ページをご覧ください。

テープの見える面を上にし、中央部をゆっくり押します。

❸ [チャンネル+／−]で番組を選ぶ

❹ [録画スピード]で標準／3倍／5倍を選ぶ

- 1度押すと現在の録画スピードを表示し、表示中にもう1度押すと録画スピードが切り換わります。
  標準(SP) :画質を重視
  3倍(EP) :3倍長く録画
  5倍(SEP):5倍長く録画
  (S-VHS ETモードでは、5倍(SEP)の録画はできません。)

❺ [録画]を押しながら[再生]を押す

- 本体で操作するときは、[録画(●)]ボタンを押します。
- 「最適な画質に設定する」で画質を設定できます。(☞51ページ)

録画を一時停止する

録画中に

[一時停止]を押す

- 録画が一時停止されます。
- 再び録画を始めるには、[再生(▶)]ボタンを押します。

録画をやめる

録画中に

[停止]を押す

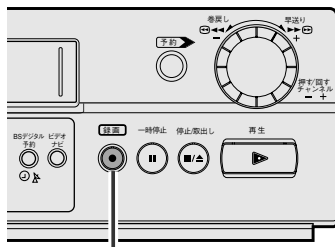
リモコンの数字ボタン(0 〜 9)でチャンネルを選ぶときは

① リモコンの[ビデオ]ボタンを押す。
② [数字] ボタン(0〜9)を押す。
例：10チャンネルを選ぶときは1、0/11 と続けて押す。
例：外部入力を選ぶときは0/11を押す。「L-1」または「F-1」入力に切り換わります。

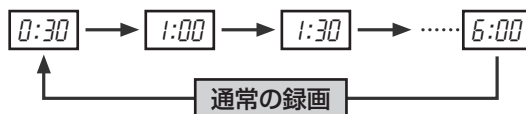
ご注意

- 大切な録画の場合は、必ず事前に試し撮りをし、正常に録画・録音されていることを確かめてください。
- 万一、本機およびビデオテープ等の不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。
- 大切な録画の始めが記録されない場合は、必ず事前にテープを入れるか、ビデオナビゲーション機能を「切」にすることをおすすめします。(☞55 ページ)
- 本機で5倍(SEP)モード録画したテープは、本機で再生してください。

録画時間を設定する(ワンタッチタイマー録画)

録画中に録画時間を設定できます。録画が終わると自動的に停止し、電源が切れます。

録画中に

[録画]を押す

押すごとに、録画時間(最長6時間まで)が30分単位で延長されます。表示窓に録画時間が表示さます。

録画を途中でやめるには、[停止(■)]ボタンを押します。

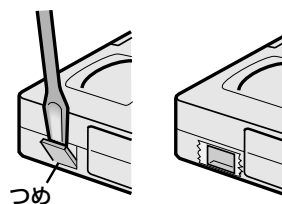
録画中に別の番組を見る(裏番組録画)

録画中に別の番組を見ることができます。録画には影響しません。

1. テレビの電源を入れる
2. テレビで見たい番組を選ぶ

- 一時停止が5分以上続くと、本機は自動的に停止します。
- 録画中にテープの終わりまでくると、テープは停止し、本体表示窓の「▶」と「●」が点滅します。
- ワンタッチタイマー録画中にテープの終わりまでくると、電源が切れて、本体表示窓の「▶」と「●」が点滅します。
- ワンタッチタイマー録画中に、録画予約した時間と重なったときは、ワンタッチタイマー録画が優先されますのでご注意ください。
- 二カ国語放送の主音声と副音声の両方の音を録音したいときは、メニューの「モード選択➡二カ国語音声録音」を「主*副」にしてください。(☞**35**ページ)
- メニューの「モード選択➡テープレベルアップ」が「入」になっているときは、録画するテープの品質レベルを測定して最適な画質で録画します。くわしくは「最適な画質で録画・再生をする」をご覧ください。(☞**50**ページ)

誤消去を防止するために

大切な記録を誤って消したくないときは、つめ(誤消去防止用)を折って取り除いてください。セロハンテープを二重に貼って穴をふさぐとふたたび録画できます。

ビデオカセットテープは

- ■ ビデオカセットは S-VHS、VHSタイプをお使いください。
- ■ 録画済みテープに新しく録画するときは、前に録画されたものは消されます。
- ■ ビデオカセットテープは、裏返しでは使えません。
- ■ ビデオカセットテープのふたを開けたり、分解したり、テープに直接触れることはしないでください。
- ■ テープを走行させないで、何度も出し入れしないでください。テープに傷を付けることがあります。
- ■ 使用後は、テープを始めまで巻き戻しておいてください。

録画予約をする（新・快速録画予約）

例　西暦2003年12月24日午後8時から午後9時20分まで4チャンネルを標準モードで予約する。

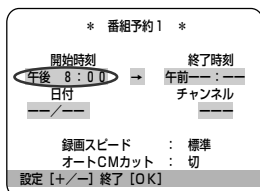
- 途中でやめるときは、［予約］ボタンを押します。

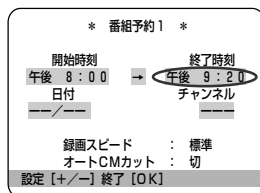
ぴったり録画を「入」で録画予約すると

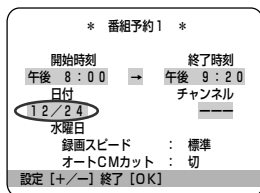
- 録画スピードを「標準(SP)」に設定していてもテープ残量が少なくなると、自動的に「3倍(EP)」に切り換わって録画します。
  (☞34ページ)
  テープ再生時、録画スピードの切り換わり部分で映像が乱れます。
- 録画チャンネルが外部入力のときは「オートCMカット」の設定はできません。
- 1ヵ月以内の番組を、本日簡単予約とあわせて、8番組まで予約できます。
- 予約中に3分以上放置しますと自動的に予約モードを解除します。
- ツメのないテープが入っていると、本体表示窓の「⏲」、「▶」、「●」表示が点滅し電源が切れます。ツメの付いたカセットを入れてください。
- すでに予約が8つぶん登録されているときに、リモコンから予約内容を転送すると、本体表示窓に「FULL」、画面に「予約がいっぱいです」と表示されます。

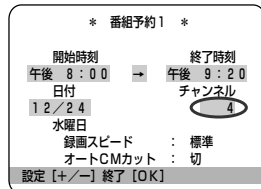
❶ つめのついたテープを入れる

❷ ［予約］を押す

❸ ［開始＋／－］で録画の開始時刻を設定する

- 押すたびに、1分単位で変わります。
- 押し続けると30分単位で変わります。

❹ ［終了＋／－］で録画の終了時刻を設定する

- 押すたびに、1分単位で変わります。
- 押し続けると30分単位で変わります。

❺ ［日付＋／－］で録画日を設定する

- 押すたびに、1日単位で変わります。

❻ ［チャンネル＋／－］でチャンネルを選ぶ

- 本体前面の入力端子につないだ機器からの映像を録画するときは、チャンネル欄に「F-1」を表示させます。
- 本体背面の入力端子につないだ機器からの映像を録画するときは、チャンネル欄に「L-1」を表示させます。
- 必要に応じて各種の設定を行ってください。

❼ ［OK］を押す

- 「番組予約を完了しました　タイマーを入れてください」と表示され、しばらくすると元のテレビ画面に戻ります。
- 続けて、他の番組を予約するときは、手順❷から❼をくり返します。

❽ ［タイマー］を押す

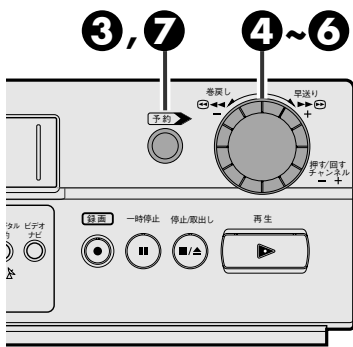
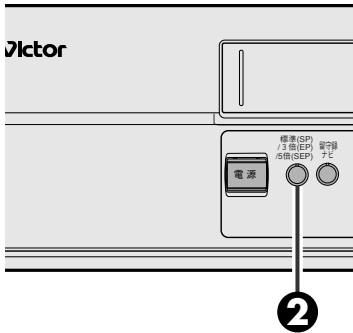
- 表示窓の「⏲」が点灯し、電源が切れます。（録画予約待機状態）

必要に応じて次の設定ができます。

- ***録画スピードを変更したいとき...***
  ［録画スピード］ボタンを押すたびに、録画スピードがSP(標準)、EP(3倍)、SEP(5倍)に切り換わります。
- ***CMカットして録画したいとき...***
  ［CM］ボタンを押して、表示を「入」にします。
  外部入力録画やBSチャンネルの録画のときはCMカットできません。
- ***同じ番組を毎週録画したいとき...***
  ［毎週(9)］ボタンを押すと曜日の表示が「毎週」になります。
  もう1度押すと元に戻ります。
- ***同じ番組を毎日録画したいとき...***
  ［月－金(8)］ボタンを押すと曜日の表示が毎日［月～金］になります。
  もう1度押すと元に戻ります。

本日簡単予約のしかた（よやクルダイヤル）

24時間以内に放送される番組を本体で予約する

24時間以内の予約を、本体のダイヤルで新・快速録画予約とあわせて、8番組までできます。
（電源が「切」でも予約できます。手順❸から❼を操作してください））

❶ **つめのついたテープを入れる**

❷ **[標準／3倍／5倍]で録画スピードを選ぶ**

❸ **[予約]を押す**

本体表示窓

6:00AM

❹ **[ダイヤル]を回して開始時刻を合わせ、[ダイヤル]を押す**

開始時刻

8:00PM

- 1クリックで5分ずつ増減します。
- 「開始時刻」が確定します。

❺ **[ダイヤル]を回して終了時刻を合わせ、[ダイヤル]を押す**

終了時刻

9:00PM

- 1クリックで5分ずつ増減します。
- 「終了時刻」が確定します。

❻ **[ダイヤル]を回してチャンネルを選ぶ**

8CH

- 1クリックで1チャンネルずつ増減します。

❼ **[予約]を押す**

録画予約の待機状態

6:05AM

- 表示窓の「⊙」が点灯し、電源が切れます。（録画予約の待機状態）
- 続けて、他の番組を予約するときは、[タイマー]を押して、「⊙」表示を消灯させて電源を入れてから、手順❷〜❼をくり返します。

メモ

以下の場合は、予約できません。
- タイマー録画中
- タイマー予約待機中
- メニューの「モード選択 ➡ ディスプレイオフ」が「入」で電源「切」のとき（☞35、57ページ）
- メニュー画面表示中
- 時計が未設定のとき（☞31ページ）
- BSデジタルリンク予約（☞52ページ）または着信予約（☞53ページ）待機中および録画中

ご注意

- ツメのないテープが入っていると、本体表示窓の「⊙」、「▶」、「●」表示が点滅し電源が切れます。ツメの付いたテープを入れてください。

オーバーラッププログラム機能について
- 「新・快速録画予約」と「本日簡単予約」の予約が重複したとき、オーバーラッププログラム機能は働きませんので、予約確認することをおすすめします。
（☞42ページ）

予約が重複しているとき（オーバーラッププログラム機能）

- 予約が重複しているときは、「開始または終了時刻を変更してください」のメッセージが表示されて、しばらくすると予約の確認画面が表示されます。
- 予約の確認画面では、**重複している内容が点滅表示**されます。
- 修正したい録画予約に[▲／▼]で合わせて[OK]を押すと、選んだ録画予約が表示されます。
予約内容の開始時刻、終了時刻や録画日など必要な部分を修正します。修正の手順は、前ページの「新・快速録画予約をする」の手順❸から❻と同じです。ただしGコード予約では開始時刻と日付を変えることはできません。
- [OK]を押してください。修正後、重複している予約がある場合は、再び点滅表示します。再度修正してください。

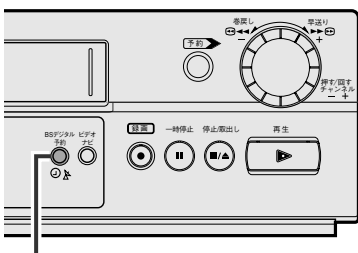
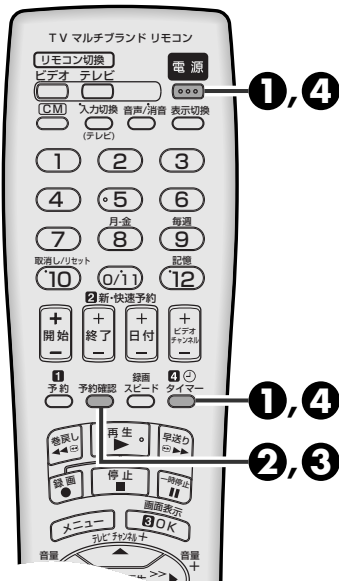
予約	開始時刻	終了時刻	CH	日付
1午前	11：00	0：00	113	12／24
2午後	9：00	10：00	12	1／ 1
3午前	0：00	1：00	1	11／ 3
4午前	8：00	11：30	L－1	12／24
5				
6				
7				
8				

選択［▲／▼］修正［▶］終了［予約］

＊　番組予約4　＊

開始時刻　午前　8：00　→　終了時刻　午後11：30
日付　12／24
チャンネル　L－1
水曜日
録画スピード　：　標準
オートCMカット　：　入
設定［＋／－］確認［OK］終了［予約］

予約を確認するには

予約を確認する

録画予約設定後、テレビ画面で予約の確認ができます。

準備
- テレビの電源を入れて、「入力切換」でビデオ1などにします。

BSデジタル予約ボタン

❶ [電源]を押す

- **本体表示窓に「⊙」が点灯しているときは**
  [タイマー]を押して「⊙」を消してから[電源]を押します。
- **本体表示窓に「⊙」と「⅄」が点灯しているときは**
  本体の[BSデジタル予約]を押して「⊙」と「⅄」を消してから[電源]を押します。

❷ [予約確認]を押す

- 録画予約内容が一覧表示されます。
- Gコード予約の毎週予約のみ、実行されるまでは1回目の日付が表示されます。

予約	開始時刻	終了時刻	CH	日付
1	午前11：00	0：00	113	12／30
2	午後 9：00	10：00	12	1／ 1
3	午前 0：00	1：00	1	12／24
4	午前 8：00	11：30	L−1	12／13
5				
6				
7				
8				

予約修正 [予約確認]

❸ [予約確認]を押して予約内容の詳細を表示する

- 押すごとに録画予約内容が順番に表示されます。
- 全てを表示すると、元のテレビ画面に戻ります。

❹ [タイマー]または[電源]を押して予約待機にする

- メニューのオートタイマーで設定した内容によって、操作方法が異なります。
  (☞34ページ)
  「切」 ： [タイマー]を押す
  「入」 ： [電源]を押す
- 本体表示窓に「⊙」が点灯し、電源が切れます。
- BSデジタルリンク予約または着信予約の待機状態にするときは、[タイマー]または[電源]の代わりに、[BSデジタル予約]を押して「⊙」と「⅄」を点灯させます。

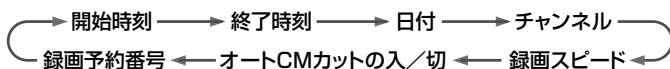
メモ

途中でやめるときは…
- [予約確認]ボタンを元のテレビ画面が表示されるまで押します。

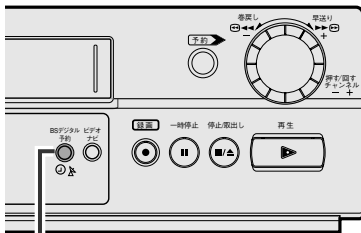
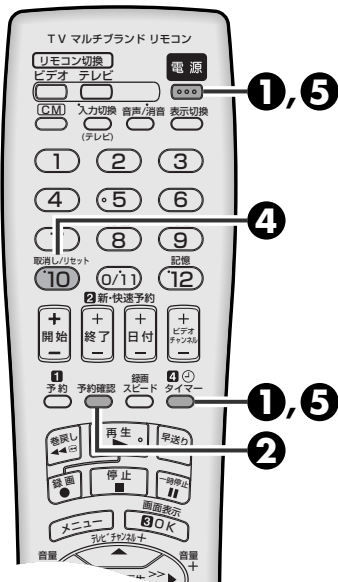
「毎日」と「毎週」の確認は画面で
- 予約内容の「毎日」または「毎週」の設定は本体表示窓には表示されませんので、テレビ画面に詳細内容を表示させて確認してください。

本体表示窓で予約内容を確認するには

本機の電源が入っていなくてもできます。

1. **[予約確認]** ボタンを押す
   本体の表示窓には「P1P8」と表示されます。
2. **[予約確認]** ボタンを押して、確認したい予約の録画予約番号を表示させる
   [予約確認] ボタンを押すごとに「P1」、「P2」と送られます。
3. **[OK]** ボタンを押して予約内容を表示させる
   [OK]ボタンを押すごとに、表示される内容が次の順番で切り換わります。

4. **[予約確認]** ボタンを押す
   元の表示（時計表示）に戻ります。（確認操作終了）

予約を変更・取消しするには

予約の変更・取消しをする

録画予約設定後、テレビ画面で予約の変更または取消しができます。

準備
● テレビの電源を入れて、「入力切換」でビデオ1などにします。

BSデジタル予約ボタン

❶ [電源]を押す

- **本体表示窓に「⊙」が点灯しているときは**
  [タイマー]を押して「⊙」を消してから[電源]を押します。
- **本体表示窓に「⊙」と「⛛」が点灯しているときは**
  本体の[BSデジタル予約]を押して「⊙」と「⛛」を消してから[電源]を押します。

❷ [予約確認]で変更したい予約内容を表示する

- 「予約を確認するには」の手順❷と❸をご覧ください。

＊ 番組予約１ ＊

開始時刻		終了時刻
午前11：00	→	午後 0：00
日付		チャンネル
12／24		113
水曜日		

録画スピード ： 標準
オートCMカット ： 入
次の予約［予約確認］

❸ 必要に応じて設定を変更する

- 「新・快速録画予約をする」(☞40ページ)の手順❸～❻を参照してください。

❹ 必要に応じて[取消し]で録画予約を取り消す

- 表示中の録画予約が取り消され、次の予約内容が表示されます。

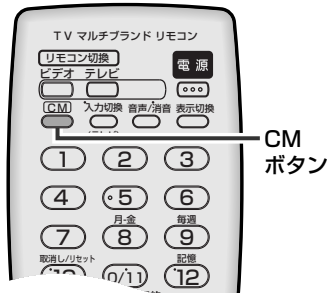
❺ [タイマー]または[電源]を押して予約待機にする

- メニューのオートタイマーで設定した内容によって、操作方法が異なります。(☞34ページ)
  「切」 ：［タイマー］を押す
  「入」 ：［電源］を押す
- 本体表示窓に「⊙」が点灯し、電源が切れます。
- BS デジタルリンク予約または着信予約の待機状態にするときは、[タイマー]または［電源］の代わりに、[BSデジタル予約] を押して「⊙」と「⛛」を点灯させます。

メモ

途中でやめるときは…
- ［予約確認］ボタンを元のテレビ画面が表示されるまで押します。

コマーシャルを飛ばして録画・再生する

オートCMカットとCMスキップサーチ

コマーシャルが入ったら、その部分を飛ばして録画することができます。また、再生中におよそ30秒間分(平均的なコマーシャル1つ分)を早送りすることができます。

CMを飛ばして録画する（オートCMカット）

二重音声放送やモノラル放送の番組を録画中に、ステレオ放送が始まると自動的に録画を中止し、ふたたび二重音声放送やモノラル放送が始まると、録画を再開する機能です。

通常、映画やスポーツ中継などは二重音声で放送されることが多く、逆にコマーシャルはステレオ音声で放送されることが多いので、そのことを利用した機能が「オートCMカット」です。

停止中 または 録画中

[CM]を押す

入：CMがカットされる
切：CMがカットされない

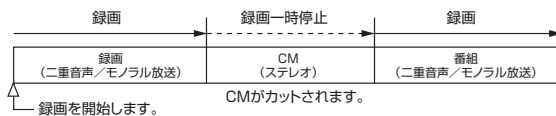
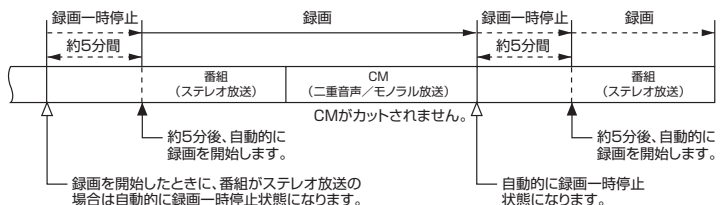
- 押すごとに、オートCMカットの「入/切」が切り換わり、現在の設定がテレビ画面に表示されます。
- 録画予約時も設定可能です。（☞40ページ）

CMを早送りして再生する（CMスキップサーチ）

再生中

[CM]を押す

- 1度押すと、押したところからおよそ30秒間分を早送りします。
  1回のCMスキップサーチでは、最高4回まで(およそ2分間分)押すことができます。

● オートCMカットができる例

● オートCMカットができない例

上のように、オートCMカットができない番組がありますので、録画を始める前に新聞などの番組欄で音声を確認してください。番組欄には、下のように表示されています。

二：ニカ国語放送 ─┐
多：解説などが聞ける放送 ─┘ 二重音声放送

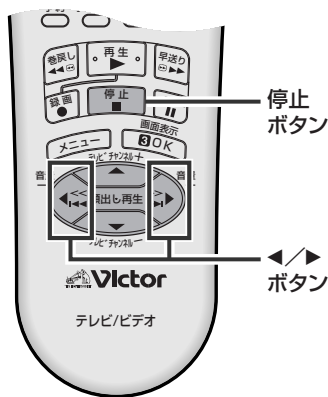
S：ステレオ放送
表示なし：モノラル放送

メモ 次のような場合は正常にCMカットができません

- モノラル放送のコマーシャルは、オートCMカットが「入」になっていても、録画されます。また、タイマー予約したときに最後がCMで終わった場合、多少CMが録画されることがあります。
- 電波の弱い地域では、オートCMカットが正しく働かないことがあります。
- オートCMカットを使って、コマーシャルを飛ばして録画すると、コマーシャルの前後で本来の録画したい番組が多少欠けて録画されることがあります。
- テープをダビングするときなどは、オートCMカットは使えません。
- BS番組の録画のときは、オートCMカットは使えません。
- 録画スピードを5倍(SEP)にするとオートCMカットが「入」になっていても強制的に「切」になります。

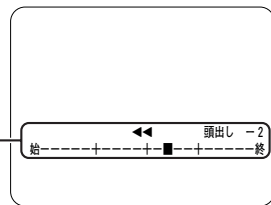
- ステレオ放送の番組を録画するときには、使わないでください。
  オートCMカットが「入」になっているときに、ステレオ放送の録画を始めると、本機は自動的に一時停止になります。約5分後に一時停止が解除され録画が始まります。

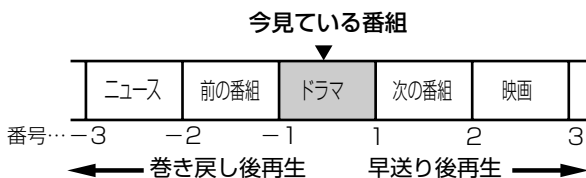
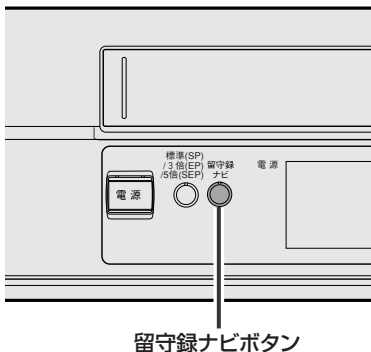
番組の頭出しをする（留守録ナビ）

番組（録画）の頭出しをするには

録画の始めに頭出し信号をテープに書き込みます。
この信号を使って、録画の頭出しを簡単にすることができます。
テープの何番目に見たい番組が録画されているか、わかっているときに便利です。
番組の頭出しは、前後9番目まで指定できます。

停止中に

[◀／▶]を押す

- 押すごとに、頭出しの番号がひとつずつ増えて（減って）いきます。

指定した頭出し番号が表示されます。
例：今見ている番組（録画）の
ひとつ前の番組を見たいとき

頭出し番号の指定のしかた

［例］**次の番組を頭出しするとき　：頭出し ▶▶▏**ボタンを**1回**押す。
　　 今見ている番組を頭出しするとき：頭出し ▕◀◀ ボタンを**1回**押す。
　　 ひとつ前の番組を頭出しするとき：頭出し ▕◀◀ ボタンを**2回**押す。

録画予約後に番組を探す（留守録ナビ）

録画予約やワンタッチタイマー録画終了後に、本体の［留守録ナビ］を押すだけで、電源が自動的に入り、頭出しをして再生できます。

留守録ナビボタン

[留守録ナビ]を押す

- ［留守録ナビ］を押すごとに、頭出しの番号が「頭出し －1」、「頭出し －2」と送られます。

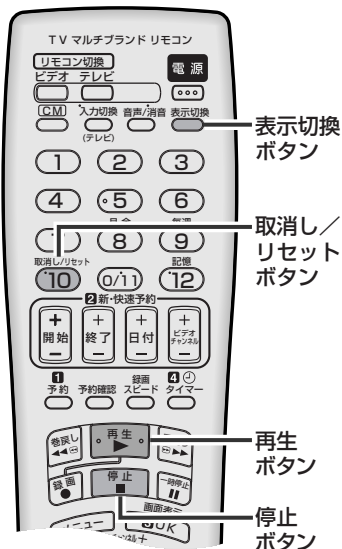
- 途中でやめるときは、［停止］ボタンを押します。
- 録画予約待機中には操作できません。［タイマー(⊙)］ボタンを押して表示窓の「⊙」を消してから操作してください。
- メニューの「モード選択➡ディスプレイオフ」が「入」のときは、操作できません。「切」に設定してください。（☞**57**ページ参照）

メモ　［留守録ナビ］ボタンを押しすぎたら

- ［停止］ボタンを押し、もう一度やり直してください。

いろいろな機能

テープのくり返し再生や残り時間を調べる

くり返し再生と残り時間を調べる

テープをくり返して見ることや、テープの残り時間を調べることができます。

テープをくり返し再生する（リピート再生）

[再生]を5秒以上押す

- 途中で止めるには、[停止(■)]ボタンを押します。
- 本体の表示窓の「▶」が点滅して、テープの始めから終わりまでを100回くり返し再生します。
- 録画スピードが5倍（SEP）で記録されたテープは、リピート再生できません。

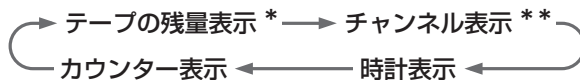
テープの残り時間を調べる

再生中または録画中にテープの残り時間を表示させることができます。

本体表示窓やテレビ画面に表示されているカウンターの表示を切り換えて、テープの残量を表示させます。

再生中 または 録画中

[表示切換]を押す

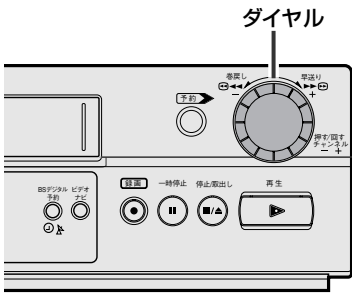
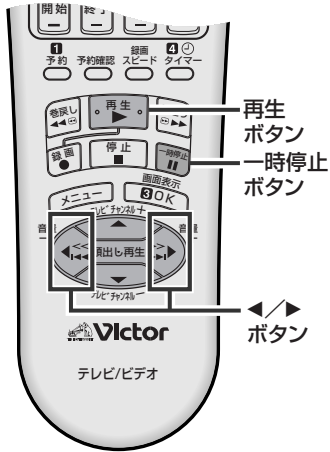
［表示切換］ボタンを押すごとに、表示窓の表示が次のように切り換わります。

＊：テープの残量は少しの間テープを走行させないと表示されません。
＊＊：再生中は表示しません。

カウンターをリセットするには [取消し／リセット]を押す

本体の表示窓やテレビ画面のカウンターが、「0:00:00」に戻ります。

- テープの残量表示は、目安の時間であり、現在選ばれている録画スピードで計算されます。
- 使用されるテープによっては、テープの残量が正しく表示されないことがあります。
- カウンターや残量表示などをテレビ画面に出したくないときは、モード選択画面の「オンスクリーン」を「切」にしてください。 (☞34ページ)
- テープの残量を計算中は、カウンターの表示が「－－－－」になったり、点滅したりすることがあります。

再生するスピードを変える

コマ送り・スロー再生と可変速再生

スピードのある映像をより詳しく見たいときに、コマ送りやスローで再生することができます。

コマ送りやスロー再生するには

リモコンで操作する場合

再生中に

[一時停止]を押す

- 1回押すと、静止画再生になります。
- くり返し押すと、押すごとに映像が1コマずつコマ送りで再生します。
- 2秒以上押し続けると、スロー再生します。
- 通常再生に戻すには、[再生]ボタンを押します。

本体で操作する場合

再生中に

[ダイヤル]を操作する

- ダイヤルを1回押すと、静止画再生になります。
- ダイヤルを右へ回す（1クリック）ごとに、映像が1コマずつコマ送りで再生します。
- ダイヤルを左へ回す（1クリック）ごとに、映像が1コマずつ逆方向へコマ送りで再生します。
- 通常再生に戻すには、[再生]ボタンを押します。

再生スピードを変えるには(可変速再生)

再生中のスピードを連続して変えることができます。

スピード再生時、逆転スピード再生時の最高スピードは録画スピードにより異なり、録画スピードが「標準(SP)」では最高11倍速、「3倍(EP)」では最高31倍速、「5倍(SEP)」のときには最高11倍速となります。

リモコンで操作する場合

再生中に

[◀／▶]を押す

- 押すごとに、再生スピードが変わります。
  通常再生に戻すには[再生]ボタンを押します。
- 静止画再生中に押すと、コマ送り再生になります。

本体で操作する場合

再生中に

[ダイヤル]を操作する

- ダイヤルを回すごとに再生スピードが変わります。

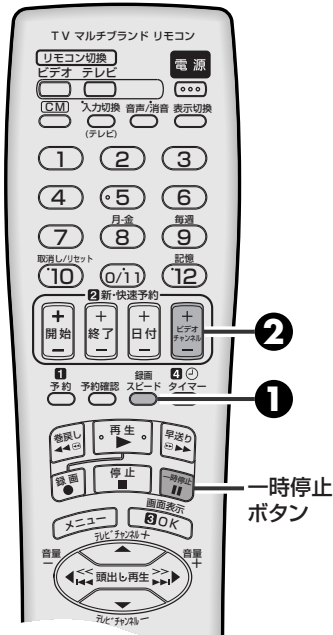
再生スピードの変わりかた

	逆転スピード再生			逆転再生	逆転スロー再生	スロー再生	通常再生	スピード再生			
標準(SP)	−11	−5	−3	−1	−1/6	1/6	1	2	3	5	11
3倍(EP)	−31	−11	−5	−1	−1/6	1/6	1	2	5	11	31
5倍(SEP)	−11	−7	—	—	—	—	1	—	—	7	11

再生スピードを変えたときには

- 静止画再生、コマ送り再生、スロー再生、可変速再生中は、音声が聞こえません。
- 静止画再生中やスロー再生中に映像に横すじやちらつきが出るときは、トラッキング調節を行ってください。（☞48ページ）
- 静止画再生やスロー再生が5分以上続くと、本機は自動的に停止します。
- 録画スピードがSEP(5倍速)のときは、コマ送り再生、正逆スロー再生、逆転再生はできません。
- 5倍(SEP)モードで±7倍速や±11倍速したときは、他のモードよりノイズが多くなります。

再生中の映像を調節する

トラッキングを調節する

トラッキングとは、テープにヘッドの位置を正確に合わせ、記録信号を読み出して行く動作をいいます。
本機には、オートトラッキング機能が付いています。テープの再生を始めると自動的にオートトラッキングが働き、映像の乱れやちらつきを調節します。オートトラッキングで映像の乱れやちらつきがとれないときは、手動でトラッキングを調節します。

再生中に

❶ [録画スピード]でオートトラッキングを解除する

- 押すごとに、オートトラッキングの「入/切」が切り換わります。
- 「切」のときのみ、「AT:切」がテレビ画面に表示されます。

❷ [チャンネル+／−]でトラッキングを調節する

静止画再生中やスロー再生中に、映像に横すじやちらつきが出るときは

① 静止画再生中は、[一時停止（II)] ボタンを 2 秒以上押し、スロー再生にする
② [チャンネル（+）または（−)] ボタンを押し、調節する

静止画再生中、映像が上下に揺れるとき

揺れが止まるまで、[チャンネル（+）または（−)] ボタンを押します。

- 本機の電源を入れたり、テープを入れると、オートトラッキングが自動的に「入」になります。
- 大切な記録には標準モードをおすすめします。標準モードは3倍モードよりもヘッドによるテープ上への記録の読み書き面積が大きく、長期使用や他のビデオデッキとのテープ交換再生時でもヘッドと記録部分との位置がずれにくくなります。
  67ページの「美しい画面をご覧いただくために」もご覧ください。

- 録画状態の極端に悪いテープや他のビデオデッキで録画したテープでは、十分にトラッキングを調節できないことがあります。
- 静止画再生中やスロー再生中の映像の乱れやちらつきは、調節しても消えないことがありますが、故障ではありません。
- 標準モード以外で録画されたテープを他のビデオデッキで再生するとノイズが出る場合がありますので、自己録再生(録画したビデオデッキそのもので再生)することをおすすめします。

聞きたい音声を選ぶ

音声を切り換えるには

二重音声放送(二ヵ国語放送など)やステレオ放送を見ているときや、二重音声放送(二ヵ国語放送など)を録画したテープの再生中に、聞きたい音声を選ぶことができます。

メニューの「モード選択➡オンスクリーン」が「オート」または「入」になっているときは、選んだ音声をテレビ画面で確認することができます。
(☞34ページ)

[音声／消音]を押す

● 押すごとに、聞こえる音声が変わります。

二重音声放送を(主音声と副音声で)録画したテープのとき

メニューの「モード選択➡ミックス音声」が「切」のとき (☞35ページ)

聞こえる音声	主音声+副音声	主音声	副音声	ノーマル音声(主音声)
テレビ画面の表示	左 右	左	右	ノーマル

ステレオ放送を録画したテープのとき

メニューの「モード選択➡ミックス音声」が「切」のとき

聞こえる音声	ステレオ音声	左音声	右音声	ノーマル音声(モノラル音声)
テレビ画面の表示	左 右	左	右	ノーマル

メニューの「ミックス音声」が「入」のとき

左右の音声(二重音声やステレオ音声)にノーマル音声がミックスして聞こえます。

聞こえる音声	ミックス音声(左右の音声+ノーマル音声)	左音声+ノーマル音声	右音声+ノーマル音声
テレビ画面の表示	ミックス 左 右	ミックス 左	ミックス 右

メモ ハイファイ音声が記録されていないテープでは

● ノーマル音声しか聞けません。

副音声も録音したいときは

● お買い上げ時の設定では、二重音声放送を録画すると、「主音声」だけが録音されます。副音声も録音したいときは、メニューの「モード選択➡二ヵ国語音声録音」を「主＊副」にしてください。
(☞35ページ)

ミックス音声について

● お買い上げ時の設定では、メニューの「モード選択➡ミックス音声」は「切」になっています。
(☞35ページ)

● メニューの「モード選択➡ミックス音声」が「入」のときに、ハイファイ音声とモノラル音声に同じ音が録音されているテープを再生すると、音が歪むことがあります。
このときは、メニューの「モード選択➡ミックス音声」を「切」にしてください。 (☞35ページ)

いろいろな機能

最適な画質で録画・再生する

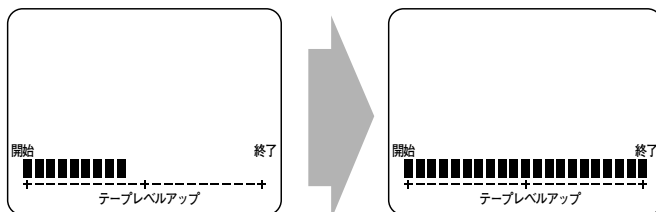
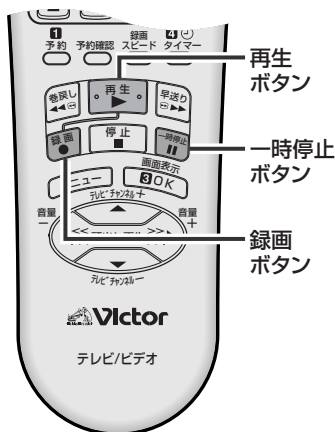
テープレベルアップ

テープレベルアップを使うと、自動的に録画・再生するテープの品質レベルを測定して、最適な画質で録画・再生することができます。

再生ボタン
一時停止ボタン
録画ボタン

録画するときの動作

■ メニューの「モード選択 ➡ テープレベルアップ」を「入」にします。（☞34 ページ）
録画するテープを入れ、通常の録画の手順を行ってください。

録画が始まると、テレビ画面にテープレベルアップの確認状態が表示されます。この画面が表示されているときに、テープに最も良い状態で録画するための品質レベルを測定しています。（測定中は録画しません）

約7秒後、テープの品質レベルの測定が終了すると、録画が開始されます。

- テープレベルアップの測定が行われるのは、次のようなときです。
  - ・テープを入れた後、初めて録画するとき
  - ・録画スピードを変えたとき
- メニューの「モード選択 ➡ オンスクリーン」が「切」のときは、この画面は表示されません。（☞34ページ）

録画開始前に測定したいときは

1 ［一時停止（II）］と［録画（●）］を同時に押す
本機は録画一時停止状態になり、テープの品質レベルを測定します。

2 録画したい番組が始まったら、［再生（▶）］を押す
録画が始まります。

再生するときの動作

■ メニューの「モード選択 ➡ テープレベルアップ」を「入」にします。（☞34 ページ）
再生するテープを入れ、通常の再生の手順を行ってください。

- オートトラッキング機能が働き、自動的に再生する映像に適した画質に調整します。

メモ **テープレベルアップについて**

- 予約録画をするときは、最初の予約録画を始める前に、テープの品質レベルを「標準(SP)」と「3倍(EP)」または「5倍(SEP)」モードに対して測定します。以降の予約録画開始時には測定しません。（テープを出し入れしたときは、そのたびにテープの品質レベルを測定し直します。）
- テープの品質レベルを測定中は、［一時停止］ボタンは働きません。
- レンタルテープや他のビデオデッキで録画したテープを再生するときは、メニューの「モード選択 ➡ テープレベルアップ」の「入／切」を切り換えてみて、よりよい画質を選んでください。

最適な画質に設定する

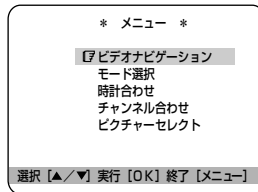
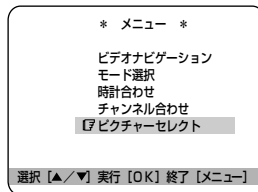
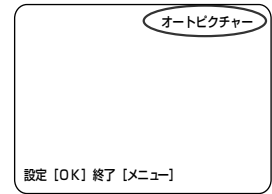
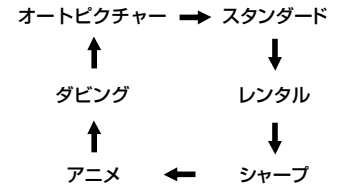
ピクチャーセレクトの設定

お好みの番組などを録画や再生するときに最適な画質を選ぶことができます。

再生するときの設定

再生中の映像によって、より効果的な画質調整をすることができます。

❶ [テレビ]を押して[入力切換]でビデオ1などを選び、[ビデオ]を押す

❷ 再生中に[メニュー]を押す

❸ [▲／▼]で「ピクチャーセレクト」を選び、[OK]を押す

❹ [OK]で映像に合ったモードを選ぶ

- 押すごとに、次のように変わります。

オートピクチャー：
テープの状態により、自動的に画質を調整します。(通常はこのモードにしてください。)

スタンダード	：バランスの良い画質にしたいときに使います。
レンタル	：レンタルビデオなどでノイズが目立つときに使います。
シャープ	：くっきりとした輪郭の画質にしたいときに使います。
アニメ	：アニメーションなどを再生するときに使います。
ダビング	：ダビングするときに使います。

❺ [メニュー]を押す

- メニュー画面が消えて終了です。

メモ

- 静止画再生、スロー再生、可変速再生などをすると、ピクチャーセレクトの画面表示が消えるため設定できません。このようなときは、[再生] ボタンを押して通常再生にすると、ピクチャーセレクトの画面表示が出ます。
- メニューの「モード選択➡Vスタビライズ」と同時に使うことはできません。

録画するときの設定

録画モード時も、再生と同じ方法で設定できます。
上の手順❹で選べるモードは、「オートピクチャー」と「ダビング」のみです。

BS/CS デジタル放送の番組を録画予約する

BS デジタルリンク予約
（ビデオコントロール端子に接続して録画予約する）

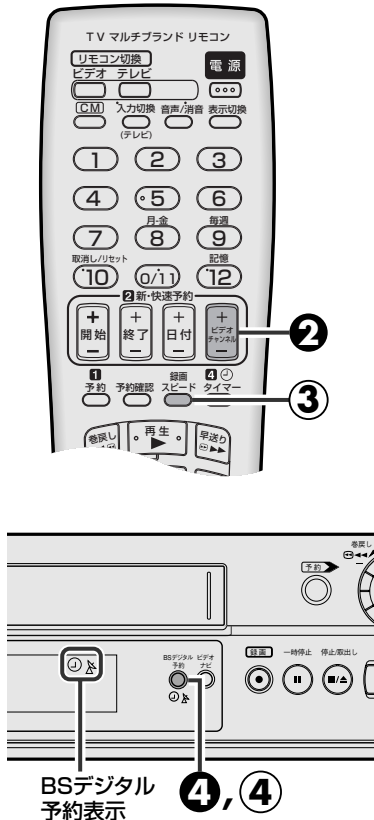
BSデジタルチューナーの予約機能に連動させ、簡単に録画することができます。

BSデジタル予約表示　❹,④

予約待機中または録画終了後に本機を操作したいときは

- [BSデジタル予約] ボタンを1回押して、「⊙」と「△」表示を消灯させてから操作してください。
- もう一度予約待機状態にしたいときは、[BSデジタル予約] ボタンを2秒以上押して、「⊙」と「△」表示を点灯させます。

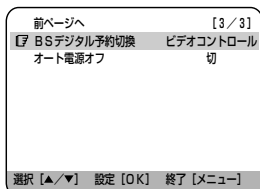
録画中は

- 「⊙」と「△」表示点灯中は、Gコード予約などの予約は実行しません。
- リモコンの［表示切換］ボタンは働きません。
- 録画中にテープの終わりまでくると、電源が切れ「▶」と「●」表示が点滅します。[BSデジタル予約]ボタンを押すと、「⊙」と「△」表示の点滅が消えます。本機の電源を入れ、巻戻しなどの操作をすると「▶」と「●」表示の点滅が消えます。

メーカー設定をする

❶ 本機とBS機器（BSデジタルテレビまたは BS デジタルチューナー）を接続する

- 接続方法は、☞16ページをご覧ください。

❷ [チャンネル＋／－]で外部入力の「L-1またはF-1」を選ぶ

❸ メニューの「モード選択 ➡BSデジタル予約切換」で「ビデオコントロール」を選ぶ

- 操作のしかたは☞35ページをご覧ください。

❹ [BSデジタル予約]を2秒以上押して「⊙」と「△」表示を点灯させる

- 本機の電源が自動的に切れます。

❺ BS機器側でメーカー設定をする

- 本機とBS機器が通信できるように設定します。
  本機の電源が入／切すれば、メーカー設定は終了です。
- メーカー設定のしかたは、BS機器の取扱説明書をご覧ください。
- 使用するチューナーによっては、本機の電源が入／切しないことがあります。このようなときは、本機のリモコンコードを変更してから、メーカー設定をしてみてください。（☞20ページ）

【これでメーカー設定は終了です】

録画予約をする

① BS機器側で番組を予約する

- 予約のしかたは、BS機器の取扱説明書をご覧ください。

② つめのついたテープを入れる

- 本機の電源が自動的に入ります。

③ [録画スピード]で標準／3倍／5倍を選ぶ

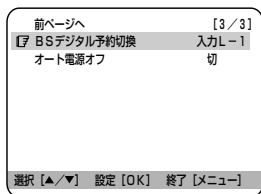
④ [BSデジタル予約]を2秒以上押して「⊙」と「△」表示を点灯させる

- 本機の電源が自動的に切れ、予約待機状態になります。
- 本体表示窓には、「⊙」と「△」を表示します。
- 予約開始時刻になるとBS機器の電源が入り、本機は自動的に録画を始めます。録画中は、「⊙」表示が点灯し、「△」表示が点滅します。
- BS機器の電源が入ったままでも、予約開始時刻になると、予約したチャンネルに切り換わって、本機は自動的に録画を始めます。
- 録画を途中で止めたいときは[BSデジタル予約]ボタンを1回押して、「⊙」と「△」表示を消灯させてから、[停止(■)]ボタンを押してください。

着信予約
（ビデオコントロール端子に接続しないで録画予約する）

BSデジタルチューナーの予約機能に連動させ、簡単に録画することができます。予約時間以外でも、BS/CSチューナーの電源を入れると、録画を開始します。

メニューの設定をする

❶ モード選択画面の「BSデジタル予約切換」で「入力 L-1」を選ぶ

- 操作のしかたは、☞**35**ページをご覧ください。

録画予約をする

① BS/CSチューナー側で番組を予約する

- 予約のしかたは、BS/CSチューナーの取扱説明書をご覧ください。

② 予約設定後、BS/CSチューナーの電源を切る

③ つめのついたテープを入れる

- 本機の電源が自動的に入ります。

④ [録画スピード]で標準／3倍／5倍を選ぶ

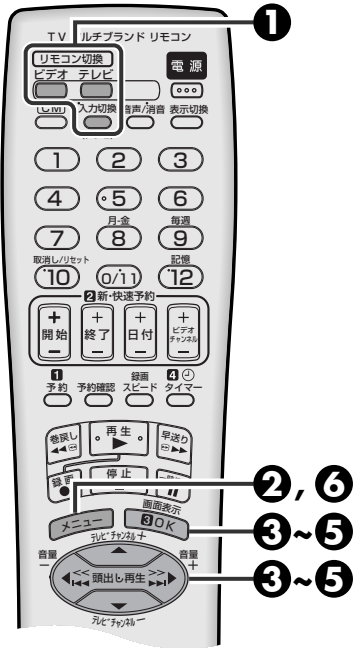
⑤ [BSデジタル予約]を2秒以上押して「◴」と「△」表示を点灯させる

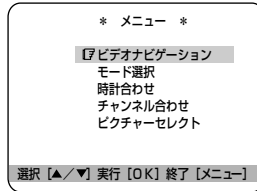
- 本機の電源が自動的に切れ、予約待機状態になります。
- 本体表示窓には、「◴」と「△」を表示します。
- 予約開始時刻になるとBS/CSチューナーの電源が入り、本機は自動的に録画を始めます。録画中は、「◴」表示が点灯し、「△」表示が点滅します。

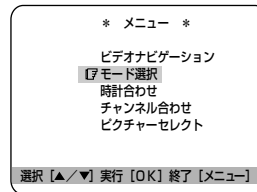
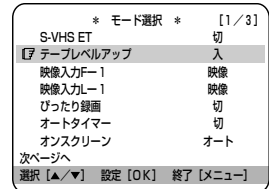
着信予約について

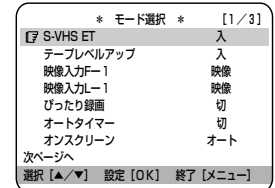
- 「◴」と「△」表示点灯中は、BS/CSチューナーの電源を入れないでください。電源を入れると、本機で録画が始まります。また、本機背面の「L-1」入力端子に接続している機器の電源を入れても、本機は録画を始めます。
- [BSデジタル予約]ボタンを押したとき、BS/CSチューナーの電源が入っていると、「◴」と「△」表示が点滅します。このときは、BS/CSチューナーの電源を切ってください。
- 使用するBS/CSチューナーによっては、実際の番組より多少長めに録画されたり、番組の始めが欠けて録画されることがあります。
- ☞**52**ページの「メモ」もご覧ください。

VHS テープに S-VHS 画質で録画する

S-VHS ET を設定する

S-VHS ETは、VHSテープにS-VHS画質（水平解像度400本以上）で録画・再生する機能です。
S-VHS ET機能を使って録画したテープは、本機またはS-VHSのビデオデッキ、S-VHS ET機能を持ったビデオデッキ、S-VHS簡易再生機能(SQPB)付きのビデオデッキで再生することができます。ただし、一部の機種によっては再生できないことがあります。

❶ [テレビ]を押して[入力切換]でビデオ1などを選び、[ビデオ]を押す

❷ [メニュー]を押す

❸ [▲／▼]で「モード選択」を選び、[OK]を押す

❹ [▲／▼]で「テープレベルアップ」を選び、[OK]を押して「入」にする

- VHSテープに最適な状態で、録画するために「テープレベルアップ」を「入」にしています。

❺ [▲／▼]で「S-VHS ET」を選び、[OK]を押して「入」にする

- 押すごとに、設定の「入／切」が切り換わります。

❻ [メニュー]を押す

- メニュー画面が消えて終了です。
- VHS テープを入れて録画してください。
  録画については ☞38 ページをご覧ください。

メモ

- 5倍（SEP）モードでの録画はできません。
- よりよい画質で録画・再生・長期保存するためには、S-VHSテープを使用したS-VHS 録画をご利用ください。また、保存するときは通常のモード（VHSモード）で録画したテープと区別して保存することをおすすめします。
- 再生時テープの品質によっては、ノイズがでる場合があります。
- 静止画再生やコマ送り・スロー再生を行うと、画面にノイズがでる場合があります。
- 静止画再生やコマ送り・スロー再生を頻繁に行うと、画質が劣化することがあります。これらの操作の多用は避けてください。
- お使いになるテープによっては、十分な画質が得られないことがあります。必ず事前に試し撮りをして、十分な画質で録画されてることを確かめてください。
- この機能を使うときは、HG（ハイグレード）タイプのＶＨＳテープをお使いください。

番組情報から番組を探す（ビデオナビゲーション機能）

ビデオナビゲーションとは

録画された番組情報（録画日時、チャンネル）をテープごと本機のメモリーに記憶することができます。
テープを入れて番組情報を一覧表示させてから、お好みの番組を選んで頭出し再生することができます。

本機のメモリーに記憶できる容量：テープ１本あたり８番組、最大 14 本ぶん

テープを入れると

- ビデオナビゲーションに必要な番組情報を自動で検索します。
- 番組情報の検索中に、操作ボタン（再生ボタンなど）を押すと検索が中断されます。このようなときは番組情報は読み込まれません。

テープの見える面を上にし、
中央部をゆっくり押します。

番組情報について

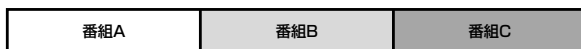
本機以外のビデオでは、番組情報を見ることはできません。

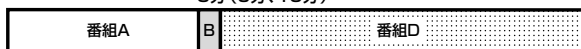
正しく番組情報を記録するために

（　）内の数値は、3倍、5倍モードの時間です。

番組を録画するとき

標準：５分以上録画
３倍：15 分以上録画
５倍：25 分以上録画してください。

以前録画したテープに重ね録りするとき

（番組Bの残りと、新しく録画する番組Dの番組情報が本機のメモリーに正しく記録されます）

3分（9分、15分）
録画済みの番組Bが4分（12分、20分）以下の場合
番組A
B
番組D

（番組Bの情報は消えて、新しく録画する番組Dの番組情報のみ本機のメモリーに正しく記録されます）

メモ

記憶できるテープ数が減ってきたら

- 本機で記憶できるテープ数が３本以下になると、番組情報を読み込み中に「残りテープ」として本数が同時に表示されます。記憶できるテープ数がなくなったときは、一番古い番組情報から順に、新しい番組情報に上書きされます。

1本のカセットに8番組より多く登録すると

- 一番古い番組情報から順に消されていきます。

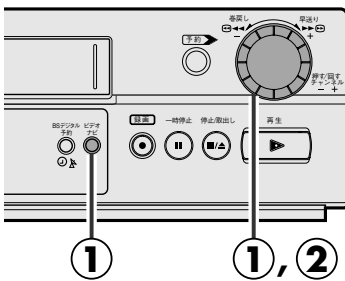
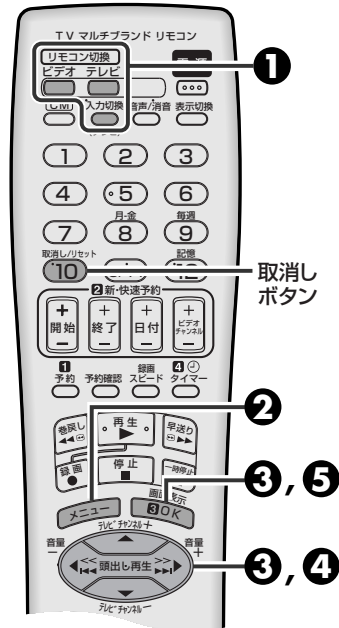
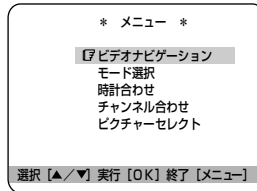
つめのないテープを入れたときは

- 自動的に再生するため、番組情報の検索はしません。
  番組情報を見たいときは、メニューから「ビデオナビゲーション」を選んでください。

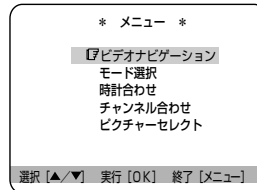
ビデオナビゲーション機能の「入／切」について

- ビデオナビゲーション機能の「入／切」はメニューの「モード選択」画面から行います。

- 一本のテープに２つ以上の番組を録画するときは、番組の間に未記録部分ができないように録画してください。途中に未記録部分があると番組情報が正しく記憶できないことがあります。
- 番組情報の検索を中断してから録画予約すると、正しく番組情報が記憶されません。画面の「テープの内容を確認しています」と言う表示が消えてから録画予約待機にしてください。
- 番組情報は本機のメモリーに記憶されます。万一、本機のメモリーが故障して番組情報が消えてしまったときは、復元することはできません。
- 録画一時停止でつなぎ撮りした番組は、番組情報に登録されません。

番組情報の一覧表から見たい番組を探す／情報を全て消す

録画された番組情報の一覧表から、見たい番組を選んで頭出し再生します。録画したテープに再度最初から録画するときは、そのテープの番組情報を全て消すことをおすすめします。

❶ [テレビ]を押して[入力切換]でビデオ1などを選び、[ビデオ]を押す

❷ [メニュー]を押す

❸ [▲／▼]で「ビデオナビゲーション」を選び、[OK]を押す

❹ [▲／▼]で番組情報一覧表から番組を選ぶ

番組情報一覧表

❺ [OK]を押す

- 番組情報一覧表から番組を選ぶと、選ばれた番組を自動的に頭出し再生します。頭出し中には画面に進行状況が表示されます。

テープの番組情報一覧表を全て消すには

- 番組情報一覧表を表示させてから、[取消し]を3秒以上押し続ける。
  表示されているテープ情報がすべて消去され、テレビ画面に戻ります。

本体での操作

① [ビデオナビ]を押し、[ダイヤル]を回して番組情報一覧表から番組を選ぶ

番組情報一覧表

② [ダイヤル]を押す

- 番組情報一覧表から番組を選ぶと、選ばれた番組を自動的に頭出し再生します。頭出し中には画面に進行状況が表示されます。

メモ　番組情報があるはずなのに見つからないとき

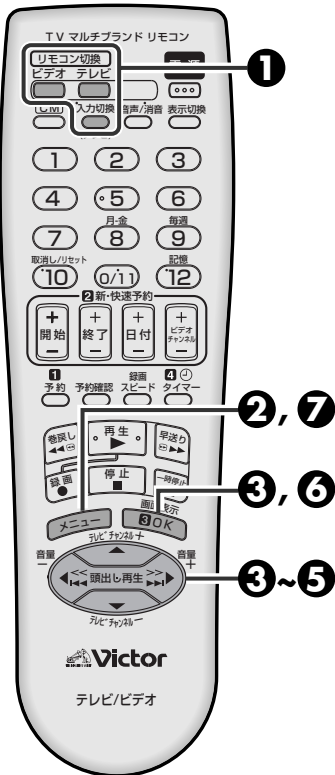
- 「テープのデータが確認できません」と表示されてから、巻き戻し方向へ頭出し再生をしてください。(☞45 ページ)
  再生が始まったら[停止]を押し、手順❶から操作してください。

すべての番組を見終わって、テープに再度録画するときは

- 録画を行う前に、番組情報をすべて消すことをおすすめします。消さないで上書きをしたときは、正しく動作しないことがあります。
- VHS-C テープについては、正しく動作しないことがあります。
- 録画した個々の番組情報の消去はできません。

省電力の設定

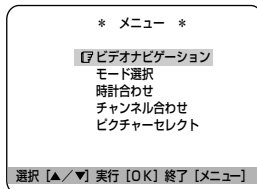
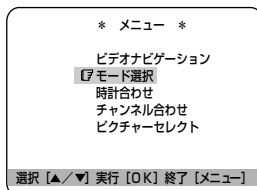
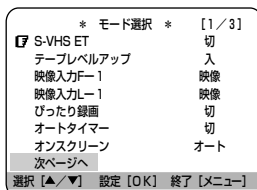
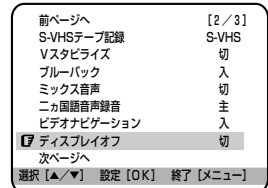
ディスプレイオフ

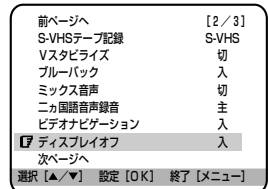
電源ボタンを押して電源を切ると、本体表示部分が消灯して消費電力を少なくすることができます。

❶ [テレビ]にして[テレビ入力切換]でビデオ1などを選び、[ビデオ]にする

❷ [メニュー]を押す

❸ [▲／▼]で「モード選択」を選び、[OK]を押す

❹ [▲／▼]で「次ページへ」を選ぶ

- 自動的に次ページに変わります。
- [2／3]ページに進みます。

❺ [▲／▼]で「ディスプレイオフ」を選ぶ

❻ [OK]で「入」にする

- 押すごとに、設定の「入／切」が切り換わります。

❼ [メニュー]を押す

- メニュー画面が消えて終了です。

省電力設定したときの注意

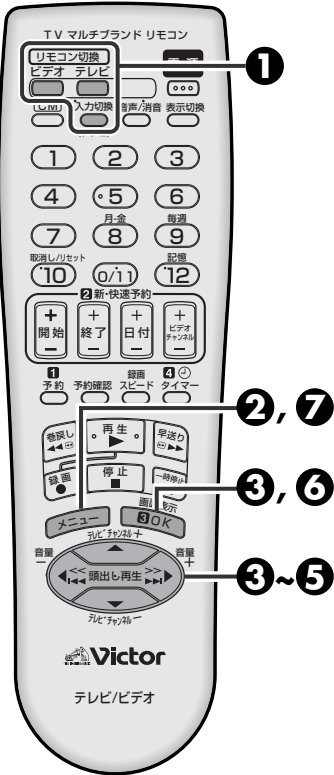
- メニューの「モード選択➡ディスプレイオフ」を「入」にして電源を切ると[電源]、[タイマー]、[停止/取出し]以外のボタンは操作できません。

省電力設定が働かないとき

- 次のようなときは、電源を切っても、本体表示部分が消灯しません。
  - ・チャイルドロック動作中
  - ・録画予約待機中
  - ・BSデジタルリンク予約待機中
  - ・着信予約待機中

省電力の設定（つづき）

オート電源オフ

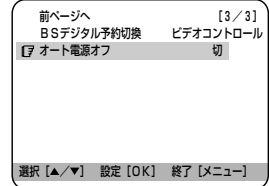
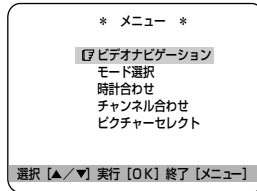
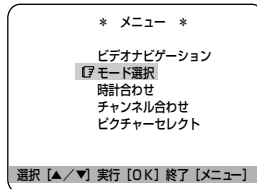
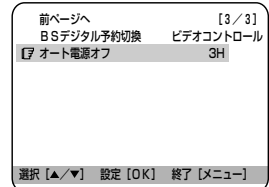
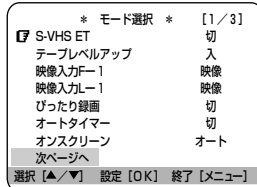
本機の電源の切り忘れを防止するため、電源を自動的に切りたいときに設定します。

❶ [テレビ]にして[テレビ入力切換]でビデオ1などを選び、[ビデオ]にする

❷ [メニュー]を押す

❸ [▲／▼]で「モード選択」を選び、[OK]を押す

❹ [▲／▼]で「次ページへ」を選ぶ

- 自動的に次ページに変わります。
- [3／3]ページに進みます。

❺ [▲／▼]で「オート電源オフ」を選ぶ

❻ [OK]で「3H」にする

- 押すごとに、設定の「3H／切」が切り換わります。

❼ [メニュー]を押す

- メニュー画面が消えて終了です。

オートー電源オフを設定すると

- 電源が切れる180秒前に「電源が切れます」表示が点滅します。この表示が点滅中に操作ボタンを押すと、表示が消えて押したボタンの動作が行なわれます。

その他の機能

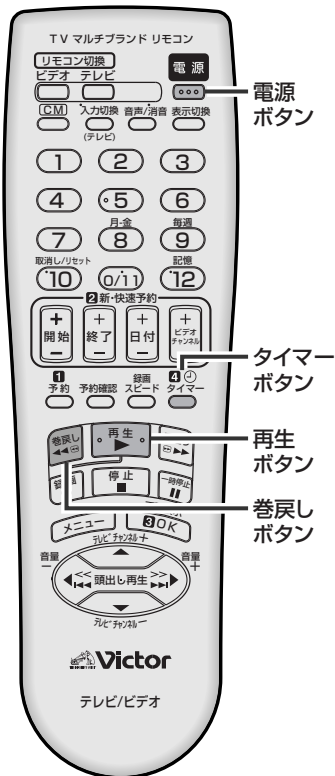
思わぬ誤操作を防止(チャイルドロック)

本機には、チャイルドロック機能がついています。
チャイルドロック中には、[タイマー(◷)]だけが使えます。
その他の本体、リモコンの操作ボタンは働きません。

電源を切るときに

[電源]を10秒以上押す

- チャイルドロックが働いているときは、[電源]を押すと本体表示窓に「CL」を表示します。
- チャイルドロックを解除するには、もう1度リモコンの[電源]を10秒以上押し続けてください。電源が入ってチャイルドロックが解除されます。

用途に合わせて使う(ネクストファンクションメモリー)

再生中や、テープを見終わったときに使える機能があります。用途に合わせてお使いください。

●テープを巻戻してから再生する

[巻戻し] を押してから2秒以内に **[再生]を押す**

途中まで見たテープを見直すときなどにお使いください。

●テープを巻戻してから電源を切る

[巻戻し] を押してから2秒以内に **[電源]を押す**

留守録したテープを見終わって、お休みになるときなどにお使いください。

●テープを巻戻してから予約録画待機状態にする

[巻戻し] を押してから2秒以内に **[タイマー]を押す**

録画予約機能と合わせてお使いください。

テープをダビングする

他機で再生、本機で録画する

● 再生側の機器がビデオデッキまたはビデオカメラのとき

他機側（再生）

準備

- 再生するテープを入れておきます。
- くわしい操作方法については、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

❸ ダビングしたい部分の少し前から再生を始める

あなたがビデオテープレコーダーで録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

本機側（録画）

- 録画用のテープを入れておきます。
- メニューの「ピクチャーセレクト」を「ダビング」にしておきます。(☞**51**ページ)
- S映像コードを接続した場合は、メニューの「モード選択➡映像入力」でS映像を設定してください。(☞**34**ページ)

❶ 外部入力を選ぶ

[チャンネル＋／－]を押す

- 前面の入力端子に、相手の機器をつないだときは「F-1」、背面の入力端子に、相手の機器をつないだときは、「L-1」を選びます。

❷ 録画一時停止状態にする

[一時停止]を押しながら[録画]を押す

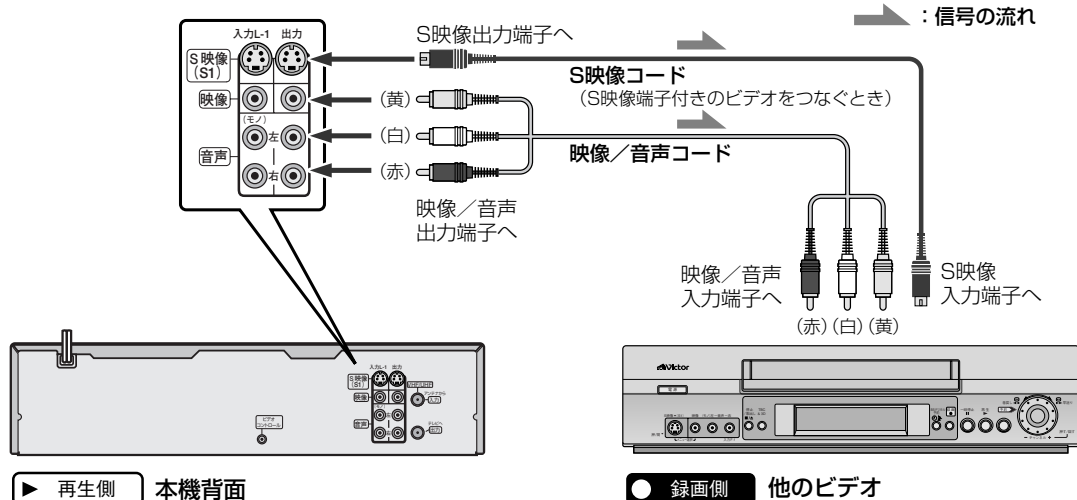
❹ 録画を始める

[再生]を押す

- ダビングすると、画質はもとのテープより劣ります。標準モードで録画することをおすすめします。
- 録画一時停止が5分以上続くと、テープやビデオヘッド保護のため自動的に停止します。
- 録画一時停止などで映像をつないだ部分の精度が出ないことがありますが、本機の性能であり故障ではありません。

- ダビングが終わったら…
  メニューの「ピクチャーセレクト」を「オートピクチャー」に戻しておいてください。(☞**51** ページ)

本機で再生、他機で録画する

電源を切ってから接続してください。

本機側（再生）

準備
- 再生するテープを入れておきます。
- メニューの「モード選択➡オンスクリーン」を「切」にしておきます。「オート」または「入」になっていると、本機のオンスクリーン表示が一緒に録画されてしまいます。（☞**34**ページ）
- メニューの「ピクチャーセレクト」を「ダビング」にしておきます。（☞**51**ページ）

他機側（録画）

準備
- 録画用のテープを入れておきます。
- くわしい操作方法については、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

❶ 本機を接続した外部入力を選ぶ

❷ 録画一時停止状態にする

❸ ダビングしたい部分の少し前から再生を始める

[再生]を押す

❹ 録画を始める

- **ダビングが終わったら…**
  メニューの「ピクチャーセレクト」を「オートピクチャー」に戻しておいてください。
  （☞**51** ページ）

いろいろな機能

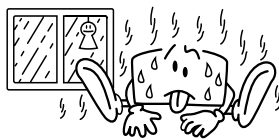
使用上のご注意

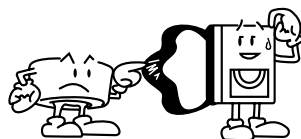
きれいな画面でご覧いただくために(クリーニングテープ)

■ 本機にはオートヘッドクリーニング機構が付いていますが、長い間ご使用になるうちにザラザラした画面になることがあります。このようなときは、別売の「クリーニングカセット」でビデオヘッドを掃除してください。

■ **こんな症状になったら**
- テープを再生すると、ザラザラした画面になる
- 映像が不鮮明、または映らない
- 画面に「クリーニングテープをおためしください」と表示される。またこのとき本体表示窓にU1が表示される。(画面表示はメニューの「オンスクリーン」(**34**ページ参照)が「切」に設定されていると表示されません。)

- 乾式の**クリーニングカセットTCL-SD**を使って、ビデオヘッドをクリーニングしてください。

■ **ヘッドの汚れの原因**
- 高温·多湿(梅雨時期など)
- 空気中のほこり

- テープの傷、汚れ
- カビの生えたテープ
- 長時間の使用など

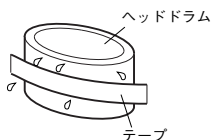
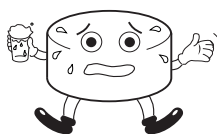
■ **クリーニングカセットを使っても正常な画面にならないときは**
お買い上げの販売店、またはお近くのビクターサービス窓口(**68**〜**69**ページ)にご相談ください。

つゆつきにご注意

■ **つゆつきとは**
よく冷えたビールをコップにつぐと、コップのまわりに水滴が付きます。この状態を「つゆつき」(または結露)といいます。

■ **つゆつきが発生すると**
ビデオ内部のヘッドドラムに水滴が付き、それにテープが張り付いて、テープやビデオを傷めてしまいます。

■ **次のようなときにつゆつきになりやすい**ので、ご注意ください。
- ビデオを、寒いところから暖かい部屋に移動したとき
- 急に部屋を暖房したとき
- エアコンなどの冷風が直接当たるところ
- 湿気の多いところ

■ **つゆつきになりそうなときは、**あらかじめビデオの電源を入れておくと、内部の熱で発生しにくくなります。

■ 再生ができないなどの症状が出たら、つゆつきの可能性があります。ビデオの電源を入れて数時間待ってからご使用ください。

キャビネットのお手入れは

■ キャビネットや操作パネルの汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、かわいた布で仕上げてください。ご使用の際は、その注意書にしたがってください。

■ シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。傷んだり、塗料がはがれたりすることがあります。

■ 殺虫剤などの揮発性のものをかけないでください。

長期間ご使用にならないときは

長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて、動作させてください。

ビデオカセットテープの保管は

■ 次のような所はさけて保管してください。
- 湿気やほこりの多いところ、カビの発生しやすいところ
- 直射日光が当たるところやストーブの近く
- 磁気の発生するところ

■ 落としたり衝撃を与えないでください。

■ テープの巻き取りにむらがあるとテープを傷めます。きれいに巻き直してください。

■ ケースに入れて、立てて保管してください。

故障かな？と思ったら

本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。下記の項目を確認しても直らないときは、電源を切って電源プラグをコンセントから抜いて、再度差し込み、動作を確認してください。

症状		処置	参照ページ
一般	電源が入らない	●電源コードがコンセントからはずれていませんか? ●本体表示窓に「⊙」が点灯していませんか? ●電源ボタンを押すと、本体表示窓に「CL」と表示されませんか? リモコンでチャイルドロックを解除してください。	13 11 59
	自動的に電源が切れる	●メニューの「モード選択➡ オート電源オフ」が「3H」になっていませんか？ 電源「入」の状態で何も操作をしないと、３時間後に自動的に電源が切れます。	58
	テープが入らない	●正しい向きで入れてください。	36
	テープが出ない	●録画中または本体表示窓に「⊙」または「⊙」と「▲」が点灯していませんか？ 「⊙」または「▲」を消してから、テープを出してください。このとき、録画予約の待機状態は解除されます。	42、52
	再生をやめても、ビデオ内部から動作音が聞こえる	●再び再生したいときに出画時間を早くするため、ビデオ内部のドラムが約5分間は回転しています。故障ではありません。	–
	カウンター表示が点滅する	●早送り、巻戻し中にテープの未録画部分になると、カウンター表示が点滅します。	–
	リモコンが働かない	●リモコンコード(A/B/C/D)が合っていますか? ●電池が消耗していませんか? ●ディスプレイオフが働いていませんか？	20 17 57
	ダビングできない	●正しい外部入力「F-1」または「L-1」を選んでいますか？	60
	ダビング時、本機で再生するとオンスクリーンの文字が録画される	●メニューの「モード選択➡ オンスクリーン」を「切」にしてください。	34
	ぴったりクロックが働かない	● 地域番号入力後、NHK 教育テレビのチャンネル表示を変更したときは、「時計合わせ」画面のぴったりクロックのチャンネルも変更してください。	31
	本体表示窓に時計が表示されない	●ディスプレイオフ(省電力設定)が「入」になっていませんか? メニューの「モード選択➡ ディスプレイオフ」を「切」にしてください。省電力設定が解除されます。	35、57
	テレビに番組が出ない	●アンテナ接続とチャンネル設定をご確認してください。 ●映らないときは、一括チャンネル合わせでお近くの地域番号をためしてください。 ●放送局を一つずつ設定してください。 ●テレビの空きチャンネル（1 チャンネルまたは 2 チャンネル）で見たいときは、別売の RF コンバーター（RF-VD550）を最寄のビクターサービス窓口にてお買い求めください。 ●アンテナの受信形態を確認して、別売の「分配器」または「混合器」をご使用ください。	12、21 21 27 12 12
	メニュー画面が出ない	●テレビと本機の接続が合っていますか? ●テレビの入力切換を本機が接続された「ビデオ 1」／「ビデオ 2」などに切り換えてください。 テレビ取扱説明書のビデオデッキ接続などをもう一度ご確認ください。	12 13

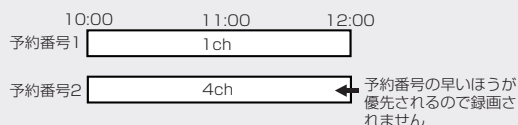
故障かな？と思ったら（つづき）

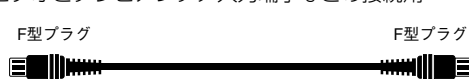
症　状		処　置	参照ページ
再生	ハイファイステレオの音声が出ない	●モノラルビデオデッキやビデオカメラで録画したテープを再生してもハイファイステレオ音声は出ません。	–
	日本語と外国語が同時に聞こえる	●音声／消音切換ボタンで聞きたい音声を選んでください。	49
	テレビに映像が出ない	●ビデオの入力を表示していますか？ 映像/音声入力端子付テレビ(AVテレビ)と接続しているときはテレビの入力切換を「ビデオ」にします。	–
	映像が乱れる、ちらつく	●オートトラッキング中に映像が乱れたり、ちらつきが出るときは、トラッキング調整を行います。 ●再生中は、トラッキングを手動で調節してください。 録画状態の悪いテープの場合、十分に調節できないことがあります。 ●長い間使用していると、ビデオヘッドが汚れて再生画が汚くなることがあります。 別売のクリーニングテープTCL-SDで掃除してください。 ●本機のピクチャーセレクトの設定を変更してください。	48 48 62 51
	早送り/巻戻し再生中、静止画再生中に映像が乱れる	●再生の速さを変えると、映像が乱れるときがあります。故障ではありません。	–
	画面が上下に揺れる	●メニューの「モード選択➡Vスタビライズ」を「入」にしてください。	35
録画	日本語だけ録音したい	●メニューの「モード選択➡二ヵ国語音声録音」を「主」にしてください。	35
	録画できない	●テープのツメが付いていますか？ ついていなければセロハンテープで穴をふさいでください。 ●リモコン操作は、録画ボタンを押しながら再生ボタンを押してください。 本体で操作するときは、録画ボタンだけを押します。	39 38
	希望の番組が録画できない	●チャンネルが合っていますか？ 本機で希望のチャンネルが選べないときは、そのチャンネルを受信できるようにチャンネル設定してください。	27
	録画予約ができない	●日付と時刻を設定してありますか? ●日付と時刻がずれていませんか？日付と時刻を合わせてください。 ●テープのツメがついていますか? ●本体表示窓の「◴」または「◴」と「📡」は点灯していますか? ●予約内容を確認してください。 ●停電があったときは正しく動作しません。	31 31 39 40～42 42 –
	本体表示窓の「◴」が点滅する	●予約内容が入っていません。予約内容を確認して、正しく設定し直してください。 ●テープが入っていません。ツメの付いたテープを入れてください。	42 39
	本体表示窓に「ーー：ーー」を表示している	●停電がありました。もう1度、日付と時刻を設定してください。 故障ではありません。	31
	予約の録画が始まるまでの間、テープを見たい	●本体表示窓の「◴」または「◴」と「📡」を消してから操作します。 操作終了後は、ふたたび、「◴」または「📡」を点灯させます。	52
	予約の録画中に止まって電源が切れて、本体表示窓の「◴」、「▶」、「●」が点滅している	●テープの終わりまで録画すると、自動的にテープが停止し、電源が切れます。タイマー（◴）ボタンを押すと「◴」は消えます。本機の電源を入れ、巻戻しなどの操作をすると「▶」と「●」の点滅が消えます。 タイマー録画するときは、予約する時間よりも余裕のあるテープを入れてください。	–
	予約の録画中に停止するには	●本体表示窓に「◴」を表示しているときは、タイマー（◴）ボタンを押し、「◴」を消してから停止（■）ボタンを押します。 ●本体表示窓に「◴」と「📡」を表示しているときは、本体のBSデジタル予約ボタンを押し、「◴」と「📡」を消してから停止（■）ボタンを押します。	– 52

症　状		処　置	参照ページ
録画	録画予約中、テレビ画面に「予約がいっぱいです」と表示される	●録画予約は8番組までしか記憶できません。予約内容を確認し、不要な予約を取消してから予約してください。	44
	録画予約中に予約中の表示が消えた	●予約中に約3分間放置すると予約表示は消えます。もう1度やり直してください。	—
	予約が重なったら	●録画中の予約内容が終了するまで次の予約は録画しません。	—
	予約の録画中に、誤って本体の電源ボタンを押してしまったら	●予約の録画中に本体の電源ボタンを押すと、録画を停止し、電源が切れます。（リモコンの電源ボタンを押しても電源は切れません。） 電源が切れたときは、他にも予約があれば、ふたたび録画予約待機中になります。	—
	今すぐ録画したいのに録画できない	●ビデオナビゲーション機能が動作して、テープ情報を検索しているためです。 ●メニューの「モード選択➡ビデオナビゲーション」を「切」にしてください。	54 35
	録画予約で番組の始め（約5分くらい）が録画されていない	●録画予約でオートCMカット機能を「入」にしていませんか？ そのときは、CMがステレオ放送で番組もステレオ放送のため、一時停止になります。故障ではありません。 ●大切な録画のときは、録画予約のときにオートCMカット機能「切」に設定してください。	44 44

予約した番組が重なったら

・同じ日の同じ時間に、２つのチャンネルの番組を予約してしまったとき

・同じ日の同じ時間帯に、２つのチャンネルの番組を予約してしまったとき

・同じ日に録画時間が重なって２つのチャンネルの番組を予約してしまったとき

別売品のご案内

映像用接続コード		
S映像コード ・S端子の接続 Sプラグ（S映像用）　Sプラグ（S映像用）	**VC-S110G**（1m）	希望小売価格（税別） 1,000円
	VC-S120G（2m）	希望小売価格（税別） 1,200円
	VC-S110E（1m）	希望小売価格（税別） 2,200円
	VC-S120E（2m）	希望小売価格（税別） 2,600円
映像／音声コード ・ビデオとステレオAVテレビとの接続 ピンプラグ（映像用）　ピンプラグ（映像用） ピンプラグ×2（音声用）　ピンプラグ×2（音声用）	**VX-17G**（1m）	希望小売価格（税別） 1,300円
	VX-18G（2m）	希望小売価格（税別） 1,500円
	VX-410E（1m）	希望小売価格（税別） 2,500円
	VX-420E（2m）	希望小売価格（税別） 2,800円

接続コード		
モノラルミニプラグコード ミニプラグ　ミニプラグ	**CN-120A**（1.5 m）	希望小売価格（税別） 500円
	CN-125A（3 m）	希望小売価格（税別） 800円

アンテナコード		
UHF／VHFアンテナコード ・ビデオとテレビアンテナ入力端子などの接続用 F型プラグ　F型プラグ	**VX-22A**（1m）	希望小売価格（税別） 900円
	VX-23A（2m）	希望小売価格（税別） 1,000円

映像／アンテナコード用変換アダプター		
・アンテナコード変換用アダプター	**VZ-71A**	希望小売価格（税別） 600円

保証とアフターサービスについて

保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間は、お買い上げの日から１年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、ビデオカセットレコーダーの補修用性能部品を、製造打ち切り後、最低８年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。この製品の製造時期は、本体の背面に表示されています。

ご不明な点や修理に関するご相談は

お買い上げの販売店または最寄りの「ビクターサービス窓口」（**68**、**69**ページ参照）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

63～**65**ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

万一本機およびビデオカセット等の不具合により、正常に録画･録音ができなかった場合の内容の補償については、ご容赦ください。

保証期間中は

修理の際は保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店及び、ビクターサービスが修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　名	ビデオカセットレコーダー
型　名	HR-S7
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印等も合わせて お知らせください。
お　名　前	
電話番号	（　　）　－

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器設備費、一般管理費が含まれています。

＋

部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。

＋

出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

愛情点検　●長年ご使用のビデオカセットレコーダーの点検をぜひ！　熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。

このような症状はありませんか	●再生しても映像や音声が出ない。 ●電源プラグ、コードが異常に熱い。 ●異常な臭いや音がする。 ●水や異物が入った。 ●その他の異常や故障がある。

ご使用を中　止	故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検をご相談ください。

美しい画面をご覧いただくために

本機は非常に高い精度を必要とする機械です。長い間ご使用になるうち、機械部分が汚れたり、摩耗したりすると性能が維持できなくなります。美しい画面でお楽しみいただくために、およそ1,000時間をめどに点検整備されることをおすすめいたします。
トラッキングのずれたビデオデッキで記録されたテープは、正常なビデオデッキで再生するとノイズが出たり、画や音が出なくなることがあります。
いつも正しいトラッキング状態を保つためには、ときどき他のビデオデッキで録画されたテープ（レンタルテープなど）を再生し、ノイズが出ないことを確認することをおすすめします。

サービス窓口案内

ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店へご用命ください

ご贈答品等で保証書記載のお買い上げ販売店にアフターサービスをご依頼になれない場合は、機種名をご確認の上、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

●修理についてのご相談窓口

ビクターサービスエンジニアリング株式会社

●略号について　S.C.はサービスセンターの略称です。
S.S.はサービスステーションの略称です。
T.C.はテクニカルセンターの略称です。

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
		北海道		
北海道	札幌S.C.	(011)898-1180	004-0005	札幌市厚別区厚別東5条1丁目2-29
	旭川S.C.	(0166)61-3659	070-8012	旭川市神居二条3-2-15
	北見S.S.	(0157)25-8557	090-0037	北見市山下町4-7-19
	釧路S.S.	(0154)24-0797	085-0005	釧路市松浦町3-3
	帯広S.S.	(0155)24-4493	080-0806	帯広市東六条南12-11
	函館S.S.	(0138)52-5324	040-0001	函館市五稜郭町4-16函館五稜郭MFビル1F
		東北		
青森	青森S.C.	(017)723-2261	030-0844	青森市桂木4-6-17
	八戸S.S.	(0178)44-4521	031-0803	八戸市諏訪2-2-36
	弘前S.S.	(0172)28-0165	036-8084	弘前市高田1-13-1
岩手	盛岡S.C.	(019)637-0121	020-0835	盛岡市津志田9地割24-1
	水沢S.S.	(0197)22-2773	023-0815	水沢市天文台通り3-12
秋田	秋田S.C.	(018)824-3189	010-0953	秋田市山王中園町4-1
	大館S.S.	(0186)43-0980	017-0874	大館市美園町5-6
	横手S.S.	(0182)32-8873	013-0064	横手市赤坂字大道向3-6
宮城	仙台S.C.	(022)287-0151	984-0011	仙台市若林区六丁の目西町7-13
	石巻S.S.	(0225)94-7711	986-0853	石巻市門脇字四番谷地8-18
山形	山形S.C.	(023)642-0279	990-2412	山形市松山3-12-18
	酒田S.S.	(0234)26-7145	998-0842	酒田市亀ヶ崎6-6-1
福島	郡山S.C.	(024)952-6331	963-0205	郡山市堤1-3
	いわきS.S.	(0246)27-7991	973-8409	いわき市内郷御台境町鶴巻6-1
	会津若松S.S.	(0242)38-1355	965-0831	会津若松市表町1-44ハイツシンフォニー101号
	福島S.S.	(024)553-9437	960-0103	福島市本内字南原26-1
		関東・甲信越		
新潟	新潟S.C.	(025)242-3431	950-0084	新潟市明石1-2-19
	長岡S.S.	(0258)24-8391	940-0012	長岡市下下条2-1366-1
	上越S.S.	(025)545-1734	942-0081	上越市五智1-11
長野	長野S.C.	(026)221-6583	380-0913	長野市川合新田962-1
	松本S.S.	(0263)25-9165	390-0828	松本市庄内2-4-21
群馬	前橋S.C.	(027)255-5921	371-0854	前橋市大渡町1-19-1
栃木	宇都宮S.C.	(028)638-1639	321-0953	宇都宮市東宿郷3-5-22
茨城	水戸S.C.	(029)246-1560	310-8528	水戸市元吉田町1030 日本ビクター㈱水戸工場技術棟1F
	土浦S.S.	(0298)21-8756	300-0813	土浦市富士崎1丁目10-1
山梨	甲府S.S.	(055)237-4016	400-0864	甲府市湯田2-11-5
		千葉		
千葉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	**(03)5803-2888**	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	千葉S.C.	(043)246-2588	261-0001	千葉市美浜区幸町2-1-1
	柏S.C.	(04)7175-4322	277-0863	柏市豊四季512-10-67
	浦安S.S.	(047)353-6189	279-0001	浦安市当代島2-13-27

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
		東京		
東京	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	**(03)5803-2888**	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	本郷S.C.	(03)5684-8254	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7ビクター本郷ビル1F
	秋葉原S.S.	(03)3251-2128	101-0021	東京都千代田区外神田1-6-6
	練馬S.C.	(03)3993-7520	176-0014	東京都練馬区豊玉南1-19-1
	大田S.C.	(03)3727-9385	145-0062	東京都大田区北千束2-20-6
	八王子S.C.	(0426)46-6914	192-0045	東京都八王子市大和田町2-9-6
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	CS情報センター	(03)3874-5231	110-0003	東京都台東区根岸5-4-3
		埼玉		
埼玉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	**(03)5803-2888**	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大宮S.C.	(048)654-5241	330-0037	さいたま市東大成町2-658-1
	熊谷S.S.	(048)553-5105	361-0057	行田市城西2-7-39ツインハイツ石山B
		神奈川		
神奈川	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	**(03)5803-2888**	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	横浜S.C.	(045)651-0403	231-0028	横浜市中区翁町1-3-1
	川崎S.C.	(044)975-1879	216-0024	川崎市宮前区南平台3-2（第2石原ビル）
	平塚S.C.	(0463)36-2160	254-0065	平塚市南原2-4-5
	相模原S.C.	(042)776-2052	229-0004	相模原市古淵3-7-4
	横浜T.C.	(046)234-4500	243-0401	海老名市東柏ヶ谷6-19-26
		静岡		
静岡	静岡S.C.	(054)282-4141	422-8043	静岡市中田本町62-31 中田ビル1階
	沼津S.S.	(055)922-1557	410-0041	沼津市筒井町6-5
	浜松S.S.	(053)421-3441	435-0041	浜松市北島町785
		東海・北陸		
愛知	名古屋S.C.	(0568)25-3235	481-0041	西春日井郡西春町九之坪鴨田121-1
	三河S.C.	(0564)51-5931	444-0833	岡崎市柱曙3-10-12
	豊橋S.S.	(0532)64-0815	440-0028	豊橋市多米東町1丁目1-1
岐阜	岐阜S.S.	(058)274-1947	500-8367	岐阜市宇佐南3-1-28
三重	三重S.S.	(0593)52-0841	510-0076	四日市市堀木2-15-2
	津S.S.	(059)229-7780	514-0815	津市大字藤方485-18
富山	富山S.C.	(076)425-2397	939-8211	富山市二口町4丁目1-3
石川	金沢S.C.	(076)269-4821	921-8062	金沢市新保本4丁目65-17
福井	福井S.S.	(0776)53-6916	910-0843	福井市西開発3-211

所在地、電話番号が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

0301

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
近　畿				
滋　賀	滋　賀S.S.	(077)582-5812	524-0033	守山市浮気町268
京　都	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大　阪S.C.	**(06)6304-5731**	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	京　都S.C.	(075)644-0247	612-8401	京都市伏見区深草下川原町31番地の1
京都北部	福知山S.S.	(0773)22-8664	620-0059	福知山市厚東町145-2
奈　良	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大　阪S.C.	**(06)6304-5731**	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	奈　良S.C.	(0744)24-6271	634-0007	橿原市葛本町834-2
大　阪	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大　阪S.C.	**(06)6304-5731**	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大　阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	堺　S.C.	(072)254-2881	591-8032	堺市百舌鳥梅町3丁目21-2 伊助ハイツ
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	大阪メンテナンスセンター	(06)6304-6715	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
和歌山	和歌山S.S.	(073)472-6799	640-8323	和歌山市太田430-8
	田　辺S.S.	(0739)22-9976	646-0031	田辺市湊1581-12
兵　庫 中東部	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大　阪S.C.	**(06)6304-5731**	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	神　戸S.C.	(078)252-0562	651-0086	神戸市中央区磯上通3-2-16
兵庫西部	姫　路S.S.	(0792)34-3833	670-0975	姫路市中地南町11-1

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
中　国				
岡　山	岡　山S.C.	(086)243-1566	700-0926	岡山市西古松西町8-23
広　島	広　島S.C.	(082)243-9839	730-0825	広島市中区光南3-9-17
	福　山S.S.	(084)931-6984	721-0973	福山市南蔵王町3-5-15
山　口	山　口S.C.	(083)973-3708	754-0022	吉敷郡小郡町花園町5-28
	徳　山S.S.	(0834)27-1331	745-0042	徳山市野上町2-35
	下　関S.S.	(0832)51-1040	751-0852	下関市熊野町2-14-23
四　国				
香　川	高　松S.C.	(087)866-1200	761-8057	高松市田村町205-1
徳　島	徳　島S.C.	(088)622-7387	770-8052	徳島市沖浜2-37
高　知	高　知S.S.	(088)882-0546	780-8122	高知市高須新町4-143
愛　媛	松　山S.C.	(089)923-0372	791-8015	松山市中央1-4-12
	宇和島S.S.	(0895)20-1018	798-0087	宇和島市坂下津甲407-40
九　州・沖　縄				
福　岡 佐　賀	福　岡S.C.	(092)431-1261	812-0011	福岡市博多区博多駅前4-16-1
	久留米S.S.	(0942)39-3495	830-0038	久留米市西町字神浦1-1192
	北九州S.C.	(093)921-3981	802-0064	北九州市小倉北区片野2-15-12
長　崎	長　崎S.C.	(095)862-5522	852-8021	長崎市城山町9-13
	佐世保S.S.	(0956)33-5568	857-1166	佐世保市木風町1467-2
大　分	大　分S.C.	(097)543-1422	870-0822	大分市大道町4-1-2
熊　本	熊　本S.C.	(096)353-4536	861-4101	熊本市近見8-1-10
宮　崎	宮　崎S.S.	(0985)24-5401	880-0032	宮崎市霧島町3-59
	延　岡S.S.	(0982)35-7077	882-0857	延岡市惣領町24-3
鹿児島	鹿児島S.C.	(099)282-8818	890-0034	鹿児島市田上7丁目9-8
沖　縄	沖　縄S.C.	(098)898-3631	901-2224	沖縄県宜野湾市真志喜1-13-16
山　陰				
山陰ビクター販売（株）				
島　根	松　江S.C.	(0852)31-8900	690-0825	松江市学園1丁目16-39
鳥　取	鳥　取S.S.	(0857)23-2151	680-0911	鳥取市千代水1丁目22-1

主な仕様

●電源	AC100V　50/60Hz
●消費電力	14W
	待機時消費電力*　1.2W
	待機時消費電力：時刻表示点灯時　1.2W
	待機時消費電力：時刻表示消灯時　1.0W

＊省エネ法に定める待機時消費電力です。

●外形寸法	400 mm × 98 mm × 262 mm（幅）（高さ）（奥行き）
●質量	3.1 kg
●許容動作温度	＋5℃〜＋40℃
●許容相対湿度	35%〜80%
●許容保存温度	−20℃〜＋60℃

ビデオ（映像）

●録画・再生方式	回転2ヘッドヘリカルスキャン 輝度信号　FM方式 色信号　低域変換直接記録方式
●映像信号	NTSC日米標準信号

ハイファイオーディオ（音声）

●録音方式	VHSステレオハイファイ方式
●周波数特性	20Hz〜20kHz
●ダイナミックレンジ	90dB以上
●ワウ・フラッター	0.005%以下
●チャンネルセパレーション	60dB以上

ノーマルオーディオ（音声）

●録音方式	リニアトラック
●音声トラック	1チャンネル（モノラル）

チューナー（テレビ受信）

●受信方式	周波数シンセサイザー方式
●音声多重受信方式	インターキャリア方式
●受信チャンネル	VHF　1〜12チャンネル UHF　13〜62チャンネル CATV　C13(63)〜C63(113)チャンネル

●CATVチャンネル対応表

送信チャンネル	チャンネル表示	送信チャンネル	チャンネル表示	送信チャンネル	チャンネル表示
C13	63	C30	80	C47	97
C14	64	C31	81	C48	98
C15	65	C32	82	C49	99
C16	66	C33	83	C50	100
C17	67	C34	84	C51	101
C18	68	C35	85	C52	102
C19	69	C36	86	C53	103
C20	70	C37	87	C54	104
C21	71	C38	88	C55	105
C22	72	C39	89	C56	106
C23	73	C40	90	C57	107
C24	74	C41	91	C58	108
C25	75	C42	92	C59	109
C26	76	C43	93	C60	110
C27	77	C44	94	C61	111
C28	78	C45	95	C62	112
C29	79	C46	96	C63	113

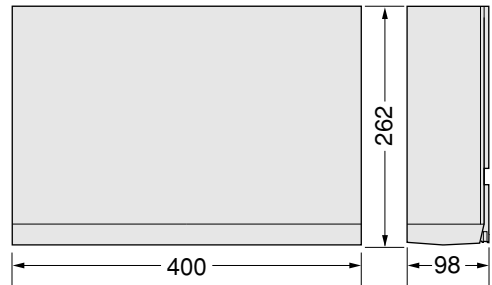
タイマー（タイマー予約・時計）

●タイマー予約	1ヵ月間8番組予約
●時計	12時間（午前・午後）方式
●停電補償時間	約10分

接続端子

●アンテナ	75Ω F型コネクター VHF/UHF一軸
●S映像	入力　Y；0.8〜1.2Vp-p　75Ω C：0.2〜0.4Vp-p　75Ω 出力　Y；1.0Vp-p　75Ω C：0.29Vp-p　75Ω
●映像	入力　0.5〜2.0Vp-p　75Ω（ピンジャック） 出力　1.0Vp-p　75Ω（ピンジャック）
●音声	入力　−8dBs　50kΩ（ピンジャック） モノ（左）対応 出力　−8dBs　1kΩ（ピンジャック）
●ビデオコントロール入力	3.5φ（ミニジャック）

テープ走行

●早送り／巻戻し時間　約54秒（T-120テープ使用時）
テープによっては早送り／巻き戻しに時間がかかる場合があります。

（単位はmm）

● 仕様および外観は、改良のため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。
● このビデオは日本国内のみ使用できます。
外国では放送方式、電源が異なりますので使用できません。
This video cassette recorder is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

索　引

アルファベット・数字

ア行

カ行

サ行

タ行

ナ行

ハ行

マ行

ヤ行

ラ行

ワ行

HR-S7　取扱説明書

ご相談や修理は

ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、
お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記の相談窓口にご相談ください。

修理などのアフターサービスに関するご相談 **ビクターサービスエンジニアリング株式会社**	お買い物相談や製品についての全般的なご相談 **お客様ご相談センター**
68～69ページをご覧ください。	**東京** 電話 (03) 5684−9311 FAX (03) 5684−9317 〒113-0033　東京都文京区本郷3-14-7　ビクター本郷ビル **大阪** 電話 (06) 6765−4161 FAX (06) 6765−4891 〒550-0013　大阪市西区新町3-1-31　新町レナウンビル

ビクターインターネットホームページアドレス　http://www.jvc-victor.co.jp/

日本ビクター株式会社
AV＆マルチメディアカンパニー
〒221-8528　横浜市神奈川区守屋町3-12

0303-TY-SW-BJ